

2023
VOL. 07



筑波大学
University of Tsukuba



筑波大學台灣校友會
UNIVERSITY OF TSUKUBA
TAIWAN ALUMNI ASSOCIATION
10672台北市大安區長興街81號
筑波大學台灣校友會秘書處
02-3366-9313



筑波大學台灣校友會會刊
UNIVERSITY OF TSUKUBA
TAIWAN ALUMNI ASSOCIATION COMMUNICATIONS

Contents 目次

会長挨拶

- 2 校友会会報の第7号発刊にあたって

筑波大学から

- 4 筑波大学学長挨拶
6 沿革
8 募金要項

校友会活動報告

- 10 筑波大学台湾校友会第7回総会報告
11 第6回台湾人若手カフェ
14 Tsukuba Global Science Week 2022
16 海外留学フェア

校友紹介

- 18 八面六臂の日本語教師—出口仁さん
30 台湾へ 不思議なご縁に導かれ

留学生だより

- 34 コロナ禍での研究生生活
36 日本の台湾留学生

校友交流

- 38 校友の近況
40 親睦会

台湾オフィス報告

- 42 筑波大学台湾オフィス便り
44 筑波大学校友会規約
46 編集後記

會長的話

- 3 會長的話

筑波訊息

- 5 校長的話
7 校史沿革
9 捐款

活動報告

- 10 筑波大學台灣校友會第七屆總會報告
11 第六屆台灣年輕人座談會
15 筑波科學週2022
17 海外教育展

校友寄語

- 19 三頭六臂の日語老師—出口仁
31 奇妙的因緣把我推向台灣

學生寄語

- 35 疫情之下的研究生生活
37 在日台灣留學生心得

校友交流

- 39 校友近況
41 親睦會

台灣辦事處報告

- 43 筑波大學台灣辦事處
45 筑波大學台灣校友會章程
47 編輯後記



校友会会報の第7号発刊にあたって

文・筑波大学台湾校友会会長 林華章
(体育研究科 富邦ガーディアンズGM《ゼネラルマネージャー》)

筑波大学台湾校友会会長の林華章です。去年1年間はまた前年同様、台湾の日常生活がコロナによって大きな影響を受けた時期もありました。去年の第7回総会は時期を少しずらして3月12日に、台湾では対面で、母校の皆様のご参加はオンラインでというハイブリット形式で行いましたが、2023年の今年こそ、3年ぶりに第8回の総会で永田学長ご一同を台湾で迎えることができるよう、昨春以来祈願し続けてきました。日台両国の国境規制の緩和により、それが実現できたことは最大の喜びでもあります。

今年も、皆様のご尽力とご協力のおかげで無事に会報第7号を発行できる運びとなりましたことに、心より感謝を申し上げます。

2020年から3年間、各地の親睦会の実施は殆んど叶いませんでしたが、多くの恒例のイベントはオンラインか少人数の集まりで実施されました。2016年2月20日に立ち上げられた筑波大学台湾校友会は、こうした新しい形の下でも交流が深められつつあります。

ここに、本会成立目的は校友たちの交流の場であるということを、改めてお伝えしたいと思います。

(1) 筑波大学及びその前身となる学校に在籍した校友を対象としていること

筑波大学は1872年に東京高等師範学校としてその歴史が始まり、東京文理科大学(1929年)、東京教育大学(1949年)を経て、1973年につくば市に本部キャンパスを移して筑波大学となりました。本校友会は、このような筑波大学の歴史を踏ま

え、筑波大学およびその前身となるすべての大学・組織に所属した校友の集う会を目指しています。

(2) 台湾人、日本人を問わず、台湾在住の方を対象としていること

本会の幹事会にも、台湾人と日本人の校友に参加いただいています。国籍を問わず校友同士が共に盛り上げていく校友会を目指しています。

(3) 校友同士の親睦及び台湾と日本との相互交流と友好発展に寄与すること

校友同士の懇親会、筑波大学と台湾の交流支援などを企画実施していきます。本会報もその一助となれぱと考えています。皆様の方で活動企画などありましたら、是非幹事会へご連絡ください。校友の皆様と情報共有するとともに協力して活動していきたいと考えています。

(4) これまでの交友活動に敬意を払うこと

本学の151年に渡る歴史の中で、様々な先輩・後輩の方々が、校友間の親睦や筑波大学との交流に貢献されてきました。このような活動に敬意を払い、また校友間でこれまでの活動を共有するためにも、本会報などに取り上げて行きたいと考えています。是非とも御寄稿ください。

会則および幹事については本会会則をご覧ください。

よりよい校友会にしていくために、皆様のご意見を歓迎しております。何かありましたら、私または幹事会へ是非お知らせください。

今年もよろしくお願いいたします。

筑波大学台湾校友会 会長 2023年2月吉日

會長的話

文・筑波大學台灣校友會會長 林華章
(體育研究科 富邦悍將領隊)

我是筑波大學台灣校友會會長林華章。去年整年，和前年一樣，台灣的日常生活因為新冠肺炎的蔓延有過一段受到極大影響的時期。去年原定在2月舉行第七次的總會，雖然延到3月12日以台灣實體日本線上的方式順利舉辦，我們還是不斷祈願今年的第八次總會，在闊別三年之後，能夠迎接永田校長及母校老師們的蒞臨。隨著台日國境解封，終於能夠實現，可說是最大的喜悅。

第七期的台灣校友會會刊一如往年能順利付梓，在此向盡力幫忙的各位，獻上無盡的感謝之意。

從2020年之後，這三年間還是一樣幾乎無法舉辦實體的親睦會，很多例行的活動都被迫改為線上或少數人聚會的方式舉行。於2016年2月20日成立的筑波大學台灣校友會，我們不斷尋求新的方式，勉力進行著校友間持續的深度交流活動。

再次借此機會重申本校友會的成立目的在於促進校友之間的交流，故以下幾點在此再度向大家說明：

(1) 本校友會の入會資格，以筑波大學及前身大學校友為對象。

筑波大學始於1872年創校之東京高等師範學校，經歷了東京文理科大學(1929年)、東京教育大學(1949年)的時代，於1973年把校本部移到筑波市，以此地為名而成立了筑波大學。故本校友會以此歷史的軌跡為本，以集合筑波大學及前身之所有大學之校友為目的而設立。

(2) 不分國籍，以居住在台灣的校友為對象。

以本校友會的幹事會為例，台灣的校友和日本的校友皆擔任幹部，不分國籍，一同



林華章

為台灣校友會的活動盡心盡力，以融合不同國籍的校友為目的而設立。

(3) 以增進校友間的感情，加強台灣與日本間相互的交流與發展為目的。

將策劃校友間的聯誼活動，並支援筑波大學與台灣之間的交流，本次發行之會刊，即為此目的而策劃，希望能對促進聯誼有所助益。諸位校友若有其他活動企劃的想法，也煩請跟幹事會聯絡。願校友們都能在共有共享的基礎上，互助合作，為本校友會的活動增添色彩。

(4) 向歷來的校友會活動致敬

在母校151年悠久的歷史中，有些校友先進為校友活動貢獻良多，在此向歷來的校友會活動參與人員，致上最高的敬意與最深的感謝。為了與所有校友們分享校友會在此一年間的交流活動，我們每年將其編輯成冊，在此歡迎各位校友不吝惠賜稿件，在會刊的取材與內容方面，也歡迎隨時提供我們寶貴的意見。

另外，也將台灣校友會的章程附載於本會刊中，還請各位會員務必過目。

各位會員的賜教都將促進本會的成長，有任何意見都請直接與我或幹事會聯絡，再次謝謝各位。

筑波大學台灣校友會 會長 2023年吉日

筑波大学は、1872年に明治政府によって我が国で最初の高等教育機関として創立された師範学校を創基として、東京教育大学に至る歴史を経て、1973年に「新構想大学」として誕生し、2023年に創基151年、開学50周年を迎えます。

本学は、あらゆる面で「開かれた大学」という建学の理念のもと、従来の観念に捉われない「柔軟な教育研究組織」と次代の求める「新しい大学の仕組み」を率先して実現するために、「不断の改革」を進めてきました。本学の前身である東京高等師範学校の校長であった嘉納治五郎氏は近代柔道の父として名を知られていますが、それ以上に重要なことは理想に溢れた優れた教育者であり、日本の高等教育を国際社会に開いた先駆者であったということです。また本学は総合大学としては他に例を見ない幅広い学問分野を有しており、専門分野を深化させながら、新たな学際融合・横断的な教育研究を積極的に開拓してきました。

現在、私たちを取り巻く環境は、激変するグローバル社会の中で、混乱の度合いを増しています。グローバル社会の中では、国際紛争・テロリズム、感染症あるいは経済・金融問題などを例に取るまでもなく、問題は国境を超えて瞬間に広がっていきます。エネルギーや環境の問題、産業と経済の活性化の問題など、解決すべき課題は地球規模で共有しなければならない問題であり、解決に向けては従来型の発想を越えたイノベーションが必要です。

これらを解決するために、本学には教育、研究、およびそれらを基盤とした社会貢献が求められています。研究学園都市で新構想大学として出発した本学は、先端的な研究教育拠点、知の国際連携活動拠点、そして我が国の産官学協働の拠点として育ってまいりました。今後は、本学は持てる力を結集して、地域と地域社会、国と国民、世界と人類の公益に資する開かれた大学として努力を続けてまいります。そのためには、共に進む卒業生や関連する企業などの皆様からのご指導、ご鞭撻が必要です。

こうした思いの実現に向けて、「世界トップレベルの研究支援」、「国際交流とグローバル人材の育成支援」に関する支援のための「創基151年筑波大学50周年記念基金」を創設いたしました。つきましては、全てのステークホルダーの皆様に記念基金の趣旨をご理解いただき、記念基金へのご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

国立大学法人筑波大学長

永田恭介

ごあいさつ

筑波大学は1872年明治政府時期我が国最初的高等教育機関一師範学校を創基として、1973年に「新構想大学」を創設した。2023年創設151年、本校は創設50周年を迎える。

本校は「開放性大学」を基礎建校理念として、率先して既成の教育観念の拘束を脱し、「弾力性調整的教育研究組織」を構築し、また次世代が求める「革新的な大学体制」を、この理念「不断の改革」を通じて実現する。これまで本校の前身である東京高等師範学校校長の嘉納治五郎校長は、近代柔道の父として知られるだけでなく、日本の高等教育を国際社会に開いた先駆者である。本校は別荘地にはない、学際融合・横断的な学問分野を有し、専門分野を深化させながら、新たな学際融合・横断的な教育研究を積極的に開拓してきました。

現在、私たちを取り巻く環境は、激変するグローバル社会の中で、混乱の度合いを増しています。グローバル社会の中では、国際紛争・テロリズム、感染症あるいは経済・金融問題などを例に取るまでもなく、問題は国境を超えて瞬間に広がっていきます。エネルギーや環境の問題、産業と経済の活性化の問題など、解決すべき課題は地球規模で共有しなければならない問題であり、解決に向けては従来型の発想を越えたイノベーションが必要です。

これらを解決するために、本学には教育、研究、およびそれらを基盤とした社会貢献が求められています。研究学園都市で新構想大学として出発した本学は、先端的な研究教育拠点、知の国際連携活動拠点、そして我が国の産官学協働の拠点として育ってまいりました。今後は、本学は持てる力を結集して、地域と地域社会、国と国民、世界と人類の公益に資する開かれた大学として努力を続けてまいります。そのためには、共に進む卒業生や関連する企業などの皆様からのご指導、ご鞭撻が必要です。

こうした思いの実現に向けて、「世界トップレベルの研究支援」、「国際交流とグローバル人材の育成支援」に関する支援のための「創基151年筑波大学50周年記念基金」を創設いたしました。つきましては、全てのステークホルダーの皆様に記念基金の趣旨をご理解いただき、記念基金へのご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



沿革

1872

- 5月29日、東京に師範学校設立。

1886

- 東京師範学校は高等師範学校と改称。



1893

- 嘉納治五郎、校長に就任。



1920

- 東京箱根間往復駅伝競走大会優勝
金栗四三が設立した、東京箱根間往復駅伝徒歩競争大会(現在の箱根駅伝)第1回で東京高等師範学校が初優勝を飾った。

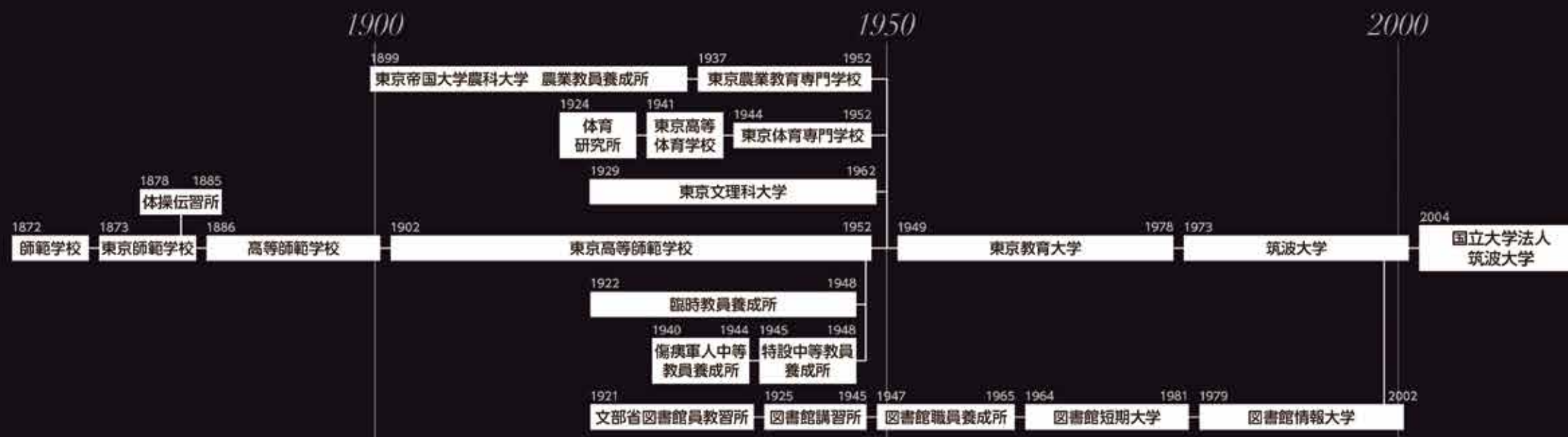


1929

- 東京文理科大学設置。



筑波大学の起源は1872年、日本初の教員養成機関として発足した「師範学校」にさかのぼります。それから101年、東京教育大学の移転を契機に、よき伝統と特色を生かしながらも、わが国ではじめて抜本的な大学改革を行い、1973(昭和48)年に「開かれた大学」を建学の理念に総合大学として発足しました。開学から40有余年、筑波大学は初心を忘れず、しかもつねに時代を先駆ける大学を目指して不断の改革を続けています。



1949

- 国立大学設置法(昭和24年法律第150号)により東京教育大学設置。



1956

- 朝永振一郎、学長に就任。
東京教育大学第2代学長。1965年、ノーベル物理学賞受賞。くりこみ理論の発明により、量子電気力学の発展に寄与。1969年、東京教育大学名誉教授に就任。



1973

- 国立学校設置法等の一部を改正する法律(昭和48年法律第103号)により筑波大学を設置。



1992

- 江崎玲於奈、学長に就任。
筑波大学第5代学長。1973年、ノーベル物理学賞受賞。現代のエレクトロニクスの基礎を担う半導体物理学分野の発展に寄与。1998年、筑波大学名誉教授に就任。



2004

- 国立大学法人法(平成15年法律第112号)により国立大学法人筑波大学を設置。

1. 名称 ———— 「創基151年筑波大学50周年記念基金」

2. 目標金額 ———— 10億円

3. 募集期間 ———— 2024年3月31日まで

4. 支援内容 ———— ●研究支援・人材育成支援[世界トップレベルの研究支援]
幅広い学問分野において、真理を深く探求する研究と、研究成果の社会還元を目指す研究の両面において、世界トップレベルの最先端研究を展開する。
また、最先端研究とともに基礎研究を着実に実施する。



●国際交流とグローバル人材の育成支援
日本人学生の海外留学支援、優秀な留学生に対する経済支援、学術研究水準の向上とグローバル人材の育成を支援する。

5. ご寄附の方法 — (1)お振り込みによるご寄附[銀行・郵便局]
所定の振込用紙に必要事項をご記入の上、お近くの金融機関の窓口にお出ください。
(2)オンライン決済によるご寄附
[クレジットカード決済、インターネットバンキング決済(ペイジー)、コンビニ決済]
「筑波大学基金ウェブサイト」よりお申し込みください。
<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/>



6. 顕彰・特典 ———— ●寄附者銘板 ● 個人で10万円以上、法人で50万円以上のご寄附(累計額)を賜りました方につきましては、大学会館エントランスホールにご置きます「筑波大学基金寄附者銘板」にご芳名を刻み、末永く顕彰させていただきます。(ご希望の方のみ)
●感謝状の贈呈 ● 個人で10万円以上、法人で50万円以上のご寄附(累計額)を賜りました方につきましては、感謝状を贈呈させていただきます。
●記念品贈呈 ● 募集期間中、各年度内個人で3万円以上、法人で10万円以上のご寄附を賜りました方につきましては、御礼として、本学関連商品等を贈呈させていただきます。



寄附者銘板

1、名稱 「創基151年筑波大學50週年紀念基金」

2、目標金額 10億日幣

3、募集期間 2024年3月31日為止

4、支援内容 ●研究補助與人才培育「世界頂尖研究支援」
在廣泛的學術分野中，開展世界頂尖最先進的研究，一方面探求深入真理，另一方面也能將研究成果回饋社會，在最先進的研究與基礎的研究兩方面都能夠確實的推進。



●「國際交流與跨國人材的培育支援」
支援日本學生到國外留學、優秀的留學生到日本的經濟支援、提升學術研究水準與國際人材培育之支援。

5、捐款方式 (1) 匯款{銀行或郵局}
在匯款用單上填入必要事項後，就近到金融機關匯款。
(2) 線上付款
{信用卡付款、線上電子付費Pay-easy、便利商店付款}
到{筑波大學基金官網}上申請：
<http://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/>



6、表彰 ●捐款者芳名 ● 個人捐款10萬日幣以上或法人捐款50萬日幣以上(累計)，將在筑波大學大學會館的穿堂「筑波大學基金捐款者芳名錄」上刻上芳名以茲感謝。(有此意願者)
●感謝狀 ● 個人捐款10萬日幣以上或法人捐款50萬日幣以上(累計)，將贈贈感謝狀。
●紀念品 ● 募款期間，各年度個人捐款在3萬日幣以上或法人捐款10萬日幣以上，本校將贈與紀念品以茲感謝。

筑波大学台湾校友会第7回総会報告

2022年3月12日に、第7回筑波大学台湾校友会総会と親睦会が台北福華大飯店で盛大に開催され、約40名の校友が参加しました。

ポストコロナの時代に入り、互いの行き来はしやすくなったとはいえ、この時はやはり科学技術の力を借りて、母校の永田学長、ベントン副学長、金保副学長からは録画で台湾校友会にお祝いのメッセージをいただきました。

また台湾オフィスの前所長の大庭先生と

現在の所長の阿部先生は、当日オンラインでこの一年に一度の大イベントにご参加くださいました。

今回の総会と親睦会はこれまでとは若干異なり、たくさんの若い世代の顔ぶれに加え、親睦会では初めてカラオケを楽しむ場面もありました。

今後も台湾の留学生と台湾校友会の結びつきを強め、若い世代の校友の皆さんもこの台湾校友会のファミリーに加わっていただけるようにしていきたいと思います。

筑波大學台灣校友會第七屆總會報告

2022年3月12日第七屆筑波大學台灣校友會總會以及聯誼餐會，於台北福華大飯店盛大舉行，約40名校友出席此次活動。

在後疫情的時代，雖然離相見已經更接近，但此時還是需要仰賴科技的幫助，所以在日本的母校永田校長、Benton副校長、金保副校長都特別錄製了祝賀影片贈與台灣校友會，而前台灣辦事處處長大庭教授、現任

處長阿部教授則是線上即時參與這一年一度的盛事。

今年的總會和聯誼餐會與往年有些不同，多了許多年輕的面孔，聯誼餐會初次加入了卡拉OK部分，校友們熱烈歡唱。誠願將來台灣留學生會和台灣校友會能更加緊密結合，年輕校友都來能加入我們台灣校友會這個大家庭。



台湾若手カフェ

2022年12月17日に第6回の「台湾若手カフェ」が筑波大学で開催されました。

過去2年もコロナのために中止することはありませんでしたが、今年はコロナ禍が落ち着きつつある中でようやく安心した気持ちで1年に1度の筑波大学の台湾人学生のためのこのイベントの準備を進めることができ、感無量でした。

主催の筑波大学国際局、筑波大学台湾留学生会、筑波大学台湾オフィス、および共催の台湾駐日経済文化代表処、茨城台湾総会、公益財団法人茨城県国際交流協会、一般財団法人つくば市国際交流協会には心より感謝いたします。

当日のお菓子や飲み物は、台湾校友会と台北駐日経済文化代表処の提供および台湾留学生と台湾オフィスの人たちの買



い出しによるものです。皆様の交流に一層の楽しさを添えることができましたら嬉しいです。

今回も従来と同様に、午前の部は在校生である黄丹寧さん、楊群一さん、王威勝さん、謝昊容さんの4名による研究報告でした。黄さんと王さんの専門は情報工学で、楊さんと謝さんは政治学の方面です。日ごろ取り組んでいる研究について、専門的な内容を深いながらもわかりやすく報告してくださいました。Q&Aの時間には会場のみならずオンラインでの参加者からも熱心

台灣年輕人座談會

第六次的「台灣年輕人座談會」活動，於2022年的12月17日在筑波大學舉行。

前二年雖然我們沒有因新冠疫情的影響，而停辦此項活動，但在新冠疫情的陰影下，總是多有顧忌。而今年終於在疫情緩和的情況下，得以更放寬心來籌辦這個一年一度專為筑波大學的台灣同學舉辦的活動，深感苦盡甘來。

特別要感謝活動的主辦單位：筑波大

學國際局、筑波大學台灣留學生會，以及筑波大學台灣辦事處。還有協辦的台北駐日經濟文化代表處、茨城台灣總會、公益財團法人茨城縣國際交流協會、一般財團法人筑波國際交流協會。當天提供給同學歡樂吃喝的餅乾零食飲料，便是由台灣校友會及台北駐日經濟文化代表處贊助，由台灣留學生會與台灣辦事處派員採買，希望當天與會者心口都滿足。

這次依慣例早上的場次是由在校同學

な質問が相次ぎました。この様子を見た大庭先生は、休憩時間に林秘書に「台湾の皆さんの研究レベルはすごい！」と話して感嘆されていました。

午後の部は、蔡易霖さん、沈伯陽さん、邱崇越さん、吳語婕さんの4名の卒業生による就職や仕事の経験談でした。蔡さんは、若い人たちが最も興味のある起業について、ゼロから始めて一歩ずつ実績を積み重ねていく大変でありながらも貴重な経験を、オンラインでシェアしてくださいました。東京中央オークションで働く沈さんは、芸術骨董品のオークションについての話でした。沈さんの私物のコレクションの鑑賞、更には本物と偽物の鑑定方法の伝授などに会場の参加者は沸いていました。オンライン参加の皆さんはきっと羨ましく感じられたに違いありません。邱さんは、本来の専門とは異なる分野で度々の困難を乗り越えて大企業に入り、エンジニアとして日本で働く経験についてのお話で、職場で大変役に立ち参考になることばかりでした。最後の登壇者の吳さんは、蔡さんと同様に三校共同学位プログラム（筑波大学、台



湾大学、フランスボルドー大学）の卒業生で、医薬産業における臨床試験員の役割について話してくださいました。斬新な三国間の学位プログラムがこのような優秀な人材を育て、卒業生が職場でも能力を発揮して輝いている様子を参加された先生方も大変喜ばれていました。

「台湾若手カフェ」の成功は、参加してくださった学生さんあってこそ。また、今年は会場とオンラインを合わせた参加者数が過去最高となり、筑波大学教職員も大変励みになりました。学生たちの成長を目にすることができるのは、教育従事者にとって最も幸せな瞬間ではないでしょうか。



進行研究報告，分別是黃丹寧、楊群一、王威勝、謝吳容四位同學。黃同學和王同學的專攻均是資工方面，而楊同學和謝同學則是政治學方面的研究。雖然內容上都是屬於極為專業的領域，但分享的同學們都盡力以深入淺出的方式，熱誠地向大家介紹他們平日沉浸其中的研究成果。在問與答的時間，在場同學們也熱烈提問，不只如此，線上參加的同學也同樣熱情的參與，看著台灣同學們對研究如此認真，大庭老師在休息時間非常感動的跟林秘書說：「台灣同學的研究水準超高的！」

下午的場次由已畢業的校友進行求職與就業相關的分享，分別是蔡易霖、沈伯陽、邱崇越、吳語婕四位校友。蔡同學透過線上分享的內容是年輕人最感興趣的創業，如何從零開始，一步一腳印，辛苦又特別的創業歷程。沈同學在東京中央拍賣工作，分享的主題是藝術古董拍賣。他不只向大家介紹關於藝術品拍賣的知識，也

帶了他的收藏過來，提供給同學們現場賞析，並教大家如何鑑定真偽，反應熱烈，相信線上的同學都非常羨慕到場同學有此機會。邱同學分享的是如何以他非本科的背景，突破重重困難，轉換跑道，順利進入大公司，成為在日本工作的工程師。他提供給同學們的職場心法都極為實用，值得學弟妹借鏡。最後一位是吳同學，她和蔡同學一樣，都畢業自三校聯合碩士學位學程(筑波大學、台灣大學、法國波爾多大學)，她分享的是臨床試驗員在醫藥產業的角色，師長們都非常高興能看到嶄新的三國學位學程能培育出像二位這樣優秀的人才，並在職場上發光發熱。

其實「台灣年輕人座談會」活動的成功，最要感謝的是參與活動的同學們，而今年線上線下加總的參加人數更是突破新高，筑波大學的教職員都倍感欣慰，在教育單位工作，最幸福的就是見證同學們的成長的這一刻吧！

Tsukuba Global Science Week 2022

今回で12回目の開催となるTsukuba Global Science Week 2022は、9月26日（月）から30日（金）の5日間にわたり、オンライン及びつくば国際会議場を使用したハイブリッド形式で実施されました。過去2回のTGSWは新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンラインのみでの開催となっておりましたが、今年は3年ぶりに対面でのセッションも催され日本国内はもちろん、台湾、フラン

ス、ウズベキスタンを含む海外からの来場者を多く迎え、対面での参加者は250名、オンライン参加を含めた参加登録者は1,310名に上りました。

筑波大学と国立成功大学が、東南アジア諸国とともに立ち上げた研究教育コンソーシアムについてのセッションである「コロナ禍が浮き彫りにした学術研究への挑戦：台湾・東南アジア・日本のトランスボーダー」は、共通セッション及び4つのサブセッションにより構成されたセッションです。22名もの方々にご発表いただいた本セッションの参加者は161名に及び盛況のうちに終了しました。国立成功大学のHuey-Jen Jenny Su学長と各分野の先生方にはつくばにお越しいただき本セッションに対面でご参加いただきまし



た。当日、本学の永田学長や関係教員も会場から参加し、対面だからこそ可能な活発な意見交換が行われました。

2023年、TGSWは開催されませんが、これに代わるイベントとして筑波会議委員会が主催する筑波会議が開催されます。本イベントは「Design the Future - Curiosity-driven Quest for Global Solutions」をメインテーマとし、2023年9月26日（火）から28日（木）の3日間にわたりTGSW2022と同様にオンライン及びつくば国際会議場でのハイブリッド開催となる予定です。筑波会議終了後の土曜日、日曜日には本学の創基151年開学50周年の記念式典とイベントも予定されています。当日多くの皆様に会場でお会いできることを楽しみにしています。



筑波科学週 2022

Tsukuba Global Science Week 2022在今年已是第12届，會議從9月26日到30日接連五天，在筑波國際會議場，以線上與實體同步的方式盛大舉行。過去二年的TGSW活動都在新冠肺炎疫情的肆虐下，只能用線上的方式縮小規模，今年則是久違了三年之後，終於可以用實體的方法舉辦國際會議，不僅來自日本國內各大學，包括台灣、法國、烏茲別克等國家，都有來賓親自到場參加，實際到場參加的人數有250位，線上參加的人數也高達1310位。

其中一個專題是筑波大學與國立成功大學聯合創建的研究，題目為「新冠肺炎疫情下對學術研究的挑戰：台灣、東南亞、日本間三角合作關係之建構」，包涵了共通主要議題與四個子題。總共有22位學者發表，參加人數共161位，場面熱烈，活動圓滿。國立成功大學的蘇慧貞校長率領各專業領域的學者一行到筑波來訪，本校的永田校長與相關教員也親臨會場，與會者十分踴躍



成功大学一行の CYBERNICS 訪問の際に山海嘉之教授と

國立成功大學一行參訪 CYBERNICS，與山海嘉之教授合照

討論，交換了許多寶貴的意見。

2023年不舉辦TGSW，但是由筑波會議委員會主辦的筑波會議Tsukuba Conference將擴大舉行。本屆會議的主題是「Design the Future - Curiosity-driven Quest for Global Solutions」，會議日期為2023年9月26日至28日，自週二到週四，為期三天。預計採取和TGSW2022同樣的方式，以線上與實體同步的方式，在筑波國際會議場舉行。在筑波會議結束後的週六與週日，為本校創立151週年及開校50週年的紀念儀式，衷心期待能在校慶活動上與大家相見。



國立成功大學一行參訪 JAXA

國立成功大學一行參訪 JAXA

海外留学フェア

今回は、国立台湾大学留学フェアにおいて姉妹校を代表してアジア地区サロンで、筑波大学の大学院入学や短期留学の説明を10月13日の約1時間オンライン配信で実施しました。説明用の動画を見せたり、ライブで説明したり、オンライン配信中に視聴している学生から寄せられたチャットの質問に答えたりしていました。多くのスタッフのサポートがなければ、実現はできませんでした。

また、このオンライン配信を録画し、YouTubeにあげて見逃した学生が視聴できるようにしました。その結果、配信翌日までの視聴回数が952回と予想を上回



りました。この留学フェアの開催期間は10月4日から17日までとかなり長く設けて、学生がオンラインで24時間好きな時間帯に参加できるようにしました。それにより、スマホやパソコンから入った学生は、海外の各大学のオンラインのイベントを自由に選択し、参加することができました。

他に、11月10日、台南にある国立成功大学で初めて開催された留学フェアに参加しました。こちらは従来の対面式のブースを設置しての実施となりました。

成功大学の海外教育展にはメインステージが設置され、参加者たちは各ブースを訪れて留学情報を得ると同時に、メインステージの登壇者による交換留学の紹介や豊富な経験のシェアに耳を傾けることができました。

台湾大学のこの2年の海外教育展との最大の違いは、台湾大学の海外留学展が交換留学生の募集や宣伝を主軸としている一方で、成功大学は交換留学に興味を持つ人だけでなく、海外の大学院に進みたいと考えている人も情報を集めて留学の準備ができるようになっていることです。初めての開催で、規模も小さめではありながらも、当日の会場は熱気に包まれていました。

新型コロナが落ち着いた後は、是非皆さんの留学の夢が実現するように願っています。

海外教育展

今年の国立台湾大学交換学生教育展延續去年也以線上的方式舉行，筑波大學以姊妹校代表受邀在亞洲區沙龍進行現場直播，時間為10月13日中午1個小時，介紹筑波大學研究所入學及短期交換學生

學程。我們以播放介紹影片、現場直播、即時接受學生的提問的方式與大家互動，這是沒有多位工作人員的幫忙，無法實現的！

此外，當天即時的線上直播影片也於錄影之後，上傳到YouTube，提供給當天無法上線參與的學生之後隨時可以點進去觀看。從直播的當天到隔天為止，觀看的人數比我們預想中還多，總計已經有952人。今年的台灣大學交換學生教育展的開展時間從10月4日開始到17日，這麼長的時間，也讓學生24小時都能在自己方便的時間參加。不論是用手機還是電腦都可以進入線上的展區，隨時可以參觀國外各大學設置的攤位，選擇觀看各大學準備的留學資料。

另外，11月10日筑波大學台灣辦事處也到台南的國立成功大學參加了首次舉



行的海外教育展，成功大學則是採用實體的方式舉行，台灣辦事處親自到場設置攤位，與學生面對面接觸。成功大學的海外教育展並設有主舞台，參加的同學們除了可以到現場各大學的攤位諮詢留學相關事宜，也可以同時關注主舞台的講者，聽取關於交換留學的介紹與豐富的經驗分享。

與臺灣大學這二年的海外教育展之最大不同點，是臺灣大學的海外留學展完全以國際交換學生甄選的宣傳為主軸，而成功大學的留學展不只以對交換留學有興趣的學生為主，其他考慮出國就讀碩博士班的同學也都歡迎到留學展來搜集情報，為將來留學出國而做準備，雖然初次舉辦，規模較小，但當天來場的同學也十分踴躍，希望新冠疫情的風暴過去之後，都能夠實現。

八面六臂の日本語教師—出口仁さん

文●服部美貴（日本語・日本文化学類卒/地域研究研究科修了
台湾大学日本語文学系講師）

多様な顔を持つ出口仁さん

「出口日語」というYouTubeチャンネルをご存じの方は、筑波大学台湾校友会会報読者の皆様の中にも多いのではないのでしょうか。日本語教師、YouTuber、日本語情報誌の記者、FBグループ管理人などなど多方面で活躍する台湾在住の筑波大学卒業生、出口仁（でぐち まさし）さんに、2022年10月台湾大学キャンパス内でインタビューをさせていただきました。

会報第7号では、出口さんの日本語教師・日本語学習書の執筆者・YouTuber・Facebookグループの管理人としてのお顔を紹介しつつ、出口さんを台湾に導いた筑波大での経験についてお届けします。

台湾で日本語教師に

出口さんは筑波大学第二学群生物資源学類（当時）を2000年に卒業、同年6月に台湾に来ました。学生時代に既に高いレベルの中国語を習得していましたが、更に磨きをかけて台北市内の大学の中国語センターに通っていました。中国語の授業は1

三頭六臂の 日語老師—出口仁

文●服部美貴（日本語・日本文化学類卒/地域研究研究科修了
臺灣大學日本語文学系講師）

擁有多重面貌の出口仁

我相信筑波大學台灣校友會會刊的讀者中，應該有很多人都知道「出口日語」這個YouTube頻道吧？我們在2022年10月非常榮幸能在台灣大學的校園內專訪這位長住台灣的筑波大學校友——出口仁，他既是日語教師、又是YouTuber、日本語情報誌の記者、臉書社團的管理者，擁有多重面貌的斜槓人生。

本會刊第7期依續以出口仁先生的不同身份：日語教師、YouTuber、日本語情報誌の記者、臉書社團的管理者為序，漸次介紹他多采多姿的工作，以及在筑波大學的求學經驗。

在台灣的日語教師

出口老師於2000年畢業於筑波大學第二學群的生物資源學類（當時的名稱），同年的六月來台。雖然出口老師在學生時代就已經具備了高水準的中文能力，但為了更進一步提高程度，他還是去了台北市內一所大學的語言中心，每天3個小時上中文課。因為人已經在台灣，所以也想要在業餘時間從事其他工作，所以決定開始教日語，



日3時間。せっかく台湾にいたので他の時間にも何かをしたいと、大卒で就ける仕事で自分の勉強にもなる日本語教師を始めることに。そのスタートは台北の中心部にある民間の日本語学校「永漢日語」でした。

民間の塾ですから、目的意識が強い人が多い。すごくみんな勉強したいっていう気持ちがあるので、それに対して答えると、みんなが「ああ、なるほど！」みたいな。それが教師として快感というか、教師冥利に尽きるんで。じゃあ、もっとこう「なるほど！」って思ってもらいたいと思って、教師になったばかりの時は自分でも給料をたくさん使って本を買って勉強して、教材も整理したりしていました。

その頃の自作教材をまとめたのがこの本（注1）。なんと、2017年から2018年にかけての全ジャンルの書籍売り上げランキングでトップテンにランクイン！語学教材としては異例のことです。

YouTuberとして

これらの本の執筆のきっかけは、出口さんのYouTubeチャンネル「出口日語」を見た出版社の方からのお声掛けでした。「出口日語」はチャンネル登録者数20万人を超える人気コンテンツ（注2）で、視聴者からの質問にその場で直接答えるライブ配信も行っています。今や小中学生のなりたいもののランキング上位のYouTuber（注3）。人気日本語教師YouTuberとなるまでにはどんな経緯があったのでしょうか。

元々は、授業を欠席した学習者やレベルが合わない学習者の予習復習用として重要なポイントを動画に残していました。それ



永漢で教えていたころ 2006年11月ごろ
在永漢日語教課時期 2006年11月

をYouTubeにアップするようになったのが2009年。その後多くの動画を載せてはいましたが、しばらくはそのままに。ところが8,9年過ぎてふと見ると、7万人を超えるチャンネル登録と視聴者（学習者）からのたくさんのメッセージが！「こんなに勉強したい人が、インターネットでも勉強したい人がいるんだ！じゃあ、もっと力を入れよう。」ということで、2019年1月からは土日以外は日々更新するようになりました。最近はちょっと忙しくてライブ動画が中心となっているそうです。動画作成の時には学習者は目の前にはいませんが、まるで学習者がそこにいるような気持ちになれることや学習者の疑問を把握していること等、長年の対面での日本語教育経験が動画作成に役に立っています。

「出口日語」では年配の視聴者もいるため、幅広い学習者にわかりやすく、また学習者が吸収できる量を超えないように心がけて作成されているとのこと。「私のは結構マジメ系の動画なんで。でもまあマジメなのもいいかな。」と出口さんが話すよう

一開始是在台北市中心の民間の日語學校「永漢日語」授課。

因為是私立的補習班，所以學生都有很強的目的性，學習的慾望很強，所以我在回答學生問題的時候，學生常都會說：「喔喔，原來如此！我終於懂了！」像這樣的正面的反饋，對我來說就是當老師的一種快感，站在教學的立場，沒有比這個更快樂的了。所以我剛開始當老師的時候，都把薪水拿來買書、讀書、整理教材。

這本書（注1）是我當時做的教材的彙編。竟然它在2017年至2018年的所有類型的書籍銷量排行榜中，進了前十名榜！這個在語文教材類的書籍之中是十分罕見的例子。

YouTuber的身分

寫這些書的動力是來自出版商的主動邀稿。「出口日語」是訂閱人數超過20



全ジャンルの書籍売り上げランキングでトップテンにランクイン！

所有類型的書籍銷量排行榜中，進了前十名榜！

出口仁老師全著作

- 大家學標準日本語：初級本 / 中級本 / 高級本
書籍 / 教學DVD
- 大家學標準日本語：每日一句
生活實用篇 / 商務會話篇 / 旅行會話篇 / 談話談笑篇 / 生氣吐糟篇
- 日語小冊系列
肉麻情話 / 熱血勵志 / 失禮言行 / 美言辭令 / 用日語接待旅遊台灣

大家學標準日本語
44
大家學標準日本語
41
大家學標準日本語
42
大家學標準日本語
初中高
行動學習
APP

博客來獨家套書
書籍+APP

檸檬樹

に、わかりやすく整理されたコンテンツを
しっかり学べるということも人気の理由で
はないでしょうか。1本で一つの文法項目
を扱う動画も、約3年かけてそろそろ完成
するそうです。

これらの撮影や編集等の作業は、借り
ている仕事場で全部一人で行われていま
す。「それを編集するのも、もう苦しいっ
ていうか自分の姿を見るのが恥ずかしく
て。でも今はもうだんだん慣れましたけ
ど。」…だそうですよ！

YouTuberになるとは全く考えていま
せんでしたが、学習者のために少しずつ
コンテンツを蓄積しているうちに人気
YouTuberに。それがご縁で仕事の依頼
も増えて活躍の幅も広がっているそう
です。台湾大学キャンパス内にある語言
訓練測驗中心（The Language Training
and Testing Center: LTTC）での日本語
クラスを担当することになったのも、その
一つです。

外出時のマスクが必須になる前は、街で
視聴者の日本語学習者から声を掛けられ
ることもあったとか。また、視聴者からプ
レゼントが届くことも。ホワイトボード用の
ペンや食べ物が中心ですが、YouTubeライ
ブではホワイトボードのペンは必需品。と
てもありがたく嬉しいそうです。

「な～るほど・ザ・台湾」の記者として

台湾で発行されている日本語情報誌
「な～るほど・ザ・台湾」（以下、「なる
台」）は、在台日本人向けの情報誌として
1987年に創刊されました。今のようにイン
ターネットで情報が簡単に得られる時代で

はなかった創刊当時、台湾在住の日本人に
っては貴重な情報源の一つでした。（筆
者＝服部も、26年前に台湾に来た時には、
毎月自宅近くのホテルでもらってきて隔々
まで読んでいました。）

2018年に一旦休刊しましたが2020年3月
に復刊し、発行部数は3,000～5,000部（注
4）です。出口さんは「なる台」の記者と
して取材、撮影、執筆も担当しています。
因みに2022年9月号は、出口さん執筆によ
る「筑波大学台湾オフィス」の紹介が掲載
されています。

FBグループ「日台交流広場（台湾と日本）」の管理人

出口さんの活躍は、Facebookにも及ん
でいます。言語交換相手を探したり気軽な
交流をしたりする場がオンライン上にある
といいなと考えて、FBグループ「日台交流
広場（台湾と日本）」を立ち上げ、管理人
を務めています。

グループ登録者数は20万人を超え、ここ
で知り合って結婚した日台カップルもいる
そうですよ。

そもそもどうして台湾に？

出口さんご自身も、奥様は台湾で出逢っ
た台湾の方。現在小学生と中学生のお子
さんとともに、台北近郊に住んでいます。

しかしどうして筑波大学を卒業してから
2ヵ月後に台湾に来ることになったのでし
ょうか。

初めて台湾に来たのは在学中の1999年
のこと。学内で1人という枠に選ばれ、大

萬人的人気頻道（注2）、也會進行現場
直播、直接回答觀眾的提問。現在、在
中小學生將來想從事職業的排行榜中，
YouTuber都名列前茅（注3）。而從人氣日
文教師到YouTuber，是否經歷過什麼樣的
轉折呢？

本來我是為了讓缺課的同學、或是程
度不同的學生可以預習或複習，所以把重
點都用錄影的方式保留下來。但開始把這
些影片上傳是從2009年開始的。在那之後
我就陸續把不少的影片都上傳到YouTube頻
道，也沒特別多做什麼改變。就這樣過了
8、9年，猛然一看，頻道的訂閱人數竟然
破了7萬人，而且還有很多觀眾（學生）
的留言！因此當時我心想：「想學日文の
人竟然有這麼多！而且想在網上學日文の
人數竟有這麼多！如果是這樣，我就要在
這邊投入更多的心血才對！」所以我就從
2019年1月開始，除了周末，我開始每天都
更新頻道。最近稍微比較忙一點，所以比

較常以直播的方式為主了。在錄製影片の時
候，雖然學生不在面前，但是必須假想學生
就在面前的感覺，也要能預測學生可能不懂
的地方多加講解，這一點則要歸功於我在面
對面的日文教學上累積的多年經驗。

「出口日語」的特色是年長的學習者
也不少，所以為了讓廣泛的學習者都能容
易理解，每一集也不要超出學習者一次所
能吸收的份量，為此我特別用心。「我其
實算是偏認真嚴肅型的影片，但我在想，
或許認真嚴肅也是好的…」而其實像這樣
整理得有條有理、可以提供紮實的學習管
道，不就正是它人氣的理由嗎？在每一集
的影片中收錄一個文法項目，總共花費了
三年的時間，也即將要全部完成了。

像這樣錄影與編輯等等的幕後工作，
我是在租來的辦公室裡獨立完成的。「編
輯已經夠痛苦了，我看到影片中的自己就
覺得很不好意思…不過，現在也都漸漸習
慣了。」出口老師提到這樣的感觸。



学生訪華研修団のメンバーとして2週間來台、台湾の大学生たちと交流しました。台湾とのお縁の始まりとなったその時、いいところだなと思い、卒業したらちょっと台湾に来てみたいと思ったそうです。その後も、台湾の農業政策をテーマにした卒業論文のために台湾を訪れて中央図書館等で資料を収集していました。そして大学を卒業して台湾に。

出口さんが大学を卒業した2000年は就職氷河期の真っ只中。在学中に参加した先輩の就職活動体験談を聴く会では、在学生から就活の時の髪型や、靴、靴紐の有無に至るまで細々とした質問が寄せられていました。

そんなところで決められたら、たまったもんじゃない。一生懸命勉強したのにそんなに社会がこの世代を必要としないなら、じゃあ、私はちょっと台湾に行って。だって、なんか先輩とか40社受けたけど、希望の会社に入れなかったとか。そういうふうなイメージだったんで、だからそんなに必要とされてないから、じゃあ、私はちょっと海外行きますね。

このように感じて、就職活動はしなかったそうです。まずは台北市内にある大学の語学センターで中国語を学ぶことに。しかし冒頭に書いたように、この時の出口さんの中国語のレベルは相当高いものでした。

中国語学習と筑波での学び

でも、出口さんは生物資源学類。なのに、どうしてそんなに高い中国語の能力を？

大学では第二外国語は必修科目。以前から三国志に親しんでいたことに加え、高校



出版した日本語教材の紹介動画撮影風景
録影側拍：紹介出版の日文教材

の国語の授業で漢文を学んだけれども今の中国語はどんなだろうと考え、中国語を履修しました。

今まで勉強って全部テストのためとか大学受験のためとか勉強するっていうのはあったんですけど、中国語っていうのは、ほんとただ純粋に学問として勉強して楽しかったんで。面白いなと思って。で、中国語とかに携わる仕事のチャンスがあればいいなと。

ということで、なんと中国語の教員免許まで取得！因みに出口さんは在学中に中国語の2種類（中学と高校）、農業、社会（中学）、公民（高校）という5種類の教員免許の持ち主なんです！大学時代から教師になりたいとは思っていましたが、就職氷河期においては教員試験の倍率も高く、すぐには教師にはならなくても、と教員免許を取ることにしたそうです。

しかし繰り返しになりますが、どうして生物資源学類の学生である出口さんが、そこまで中国語を熱心に学習したのでしょうか。

原本从没想过YouTuber这条路，只是為了學習者而一點一滴地累積內容，不知不覺變成人氣YouTuber。也因此工作上的人脈更加開展，活躍的場域也更加擴大了。其中之一是得以在台大校內的語言訓練測驗中心（The Language Training and Testing Center: LTTC）教授日文課程。

在疫情爆發前，因為戴口罩還不是必要的時候，在路上就偶爾會被學生認出來，跟我打招呼，也會收到學生寄來的禮物，白板筆和食物是大宗。對於YouTuber直播主來說，白板筆是不可少的物品，所以我非常感謝這些實用的禮物也感到非常開心。

「な～るほど・ザ・台湾」的記者身分

在台灣發行的日文情報雜誌「な～るほど・ザ・台湾」（以下簡稱「なる台」）」是1987年專為住在台灣的日本人而發行的雜誌。創刊當時不像現在可以透過網路很容易獲取資訊，所以這本雜誌對當時住在台灣的日本人來說，是非常寶貴的資訊來源之一。（筆者＝服部也是其中一位，26年前剛來台灣的時候，每個月都到家裡附近的旅館去拿這本雜誌回家細細品讀。）

這本雜誌雖然於2018年暫時停刊，但於2020年3月再版，發行量達3000～5000本（注2）。出口老師擔任「なる台」的記者，負責採訪、攝影以及寫稿。順帶一提，在2022年9月號上，就刊載了出口老師撰寫的「筑波大學台灣辦事處」的介紹。

FB「日台交流廣場（台灣與日本）」的管理員身分

出口老師在Facebook臉書上也極為活

躍。因為想在網路上提供大家尋找語言交換之類，可以輕鬆交流的場所，所以創立了臉書社團「日台交流廣場（台灣與日本）」，並擔任管理員。

這個臉書社團的登錄人數超過20萬人，據說有在這裡相識相戀，並開花結果的日台伴侶呢！

話說當初為什麼來台台灣呢？

出口老師自己和太太也是在台灣相識相戀而結合的，現在有二個孩子，分別是國中生和小學生，居住在台北近郊。

但是為何筑波大學一畢業二個月就選擇來台台灣了呢？

第一次來台台灣是在1999年我還在筑波大學的在學期間。我被選為筑波大學的代表，以大學生訪華研修團的成員身分，來台進行了二週的訪問活動。這是與台灣緣結之初，但就此留下了很好的印象，覺得台灣是個好地方。所以大學畢業之後就覺得想要再來台灣。在那之後，為了以台灣農業政策為畢業論文的研究，我到中央圖書館等地收集資料，大學畢業之後就決定到台灣來了。

出口老師大學畢業時的2000年正處於就業氷河期。在學時期參加的一些學長姊分享的就業經驗談中，總是聽到在一些找工作面試時連髮型、鞋子、是否繫鞋帶等都是問題。

若是找工作要在這種地方被決定，可就讓人受不了了。如果用盡全力讀書之後卻不被這個社會所需要，那我為什麼不去台灣試試看呢？因為當時就有學長就算找了40家公司，卻還是無法進入想要的公司工作！如果日本社會真的這麼不需要我的話，我還是到國外去工作吧！

大学に入ってから出口さんは数学の授業等で苦戦しました。ただ、第二外国語はみんなが同じスタートライン。中国語の成績はクラスでトップでした。「あの筑波大生の中でも一番が取れるんだ！」と、中国語の授業では優越感が感じられました。そして中国語の中村俊也先生の言葉です。

「君は中国語の素質があるよ。」

それで「舞い上がって」時間さえ合えば他の学類や大学院の中国の歴史や唐詩等、中国関連の授業を取っていたそうです。そして更に中村先生が。

教科書にサインペンとかで線を引いてたら、中村先生が「皆さん見てください。こんなに一生懸命勉強してるんですよ。皆さんも見習ってくださいね。」みたいに言われて嬉しくなってます。

もし中村先生のこれらの言葉がなかったら人生は違っていたかも、と出口さんは言います。また生物資源学類の授業よりも中国関係の授業や先生のことをよく覚えてい

るとのことで、お世話になった先生方のお名前や授業のこともたくさん話してくださいました。

たまたま第二外国語で中国語を選んで、たまたまそこで中村先生が褒めてくれて、たまたま大学4年生の時に選ばれて台湾に研修に来ることができたという色々な偶然が重なって、台湾に縁を持つことになりました。

そして、出口さんが在学していた1995年から2000年の筑波大学をこう振り返ります。

広くてのんびりしてて、勉強しようと思えば勉強できるし、なんかすごくいい時代だったなと思いますね。自分が何をやりたいか、自分で決めて自分でやれるところで、（筑波大学は）すごく良かったですよね。

台湾での生活

「台湾に来てよかった」「台湾の人たち

就是因为有了這樣的感覺，所以出口老師因此就沒有在日本就職活動，直接就到台北市內的語言中心學中文。不過就像一開頭寫到的，當時出口老師的中文程度就非常之高了。

中文的學習之路

但是，出口老師在筑波大學是生物資源學類，為什麼會有這麼高的中文能力呢？

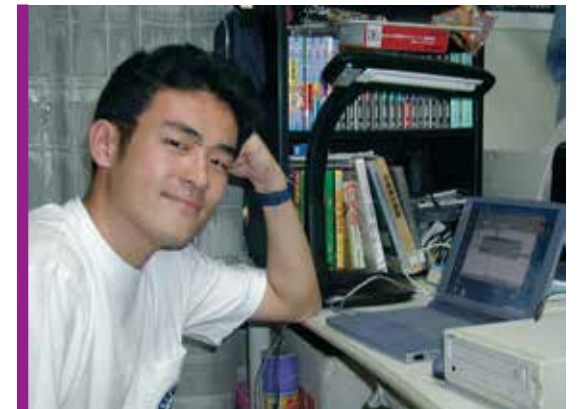
因為第二外語是大學的必修課。除了一直很喜歡三國志的關係，他說他在高中的國語課也接觸過古漢文，所以會思考現代的中文不知道是什麼樣子？因此就選修了中文課。

一直以來，我讀書都是為了考試、為了考大學而讀，但學中文卻是單純體會到學習的快樂而學，感覺有趣而學，所以當時就會想：如果可以得到與中文相關的工作機會該有多好？

因此機緣，甚至拿到了中文的教師執照！順帶一提，出口老師在校期間就已經擁有五種教師執照：中文（國中及高中）、農業、社會（國中）、公民（高中）。大學時代開始就想成為一名教師，但就職冰河期的那時候，連教員試驗也不好考，所以當時決定即使不想馬上成為一名教師，也想要考取教師執照。

但話說回來，出口老師明明是生物資源學類的學生，為什麼對學中文如此熱衷？

進入大學之後，出口老師與數學課呈現苦戰狀態，但第二外國語的課，同學們的起跑線都是一樣的。而且他中文課的成績更是全班第一。所以在中文課得到一種優越感：「我可以在筑波大學的學生中做到最好呢！」還有，中文課的中村俊也教授的一



大学生時代

大學生時代

句話：

「你有學中文的天賦！」

於是，他一有空檔到其他學類或研究所選修中國歷史、唐詩等與中文相關的課程，還有中村教授會，

當我在教科書上用色筆在畫線時，中村教授看到會說：「大家請看看這位同學！這位同學這麼努力用功，希望大家跟他多多學習喔！」像這樣得到中村教授的稱讚，我心裡真的好高興。

如果不是中村教授的這些金句，我的人生可能會有所不同。出口老師回憶往事這麼說道。他對中文相關的課程和教授，比生物資源學類的記得更清楚，同時也跟我們提到更多當年照顧過他的教授大名以及課程。

剛好第二外國語選了中文，剛好那時中村教授稱讚了我，剛好又在大四的時候被選上可以來台灣研修，這種種的剛好重疊起來，就讓我跟台灣結下了不解之緣。

接著，出口老師回顧了1995年至2000年在筑波大學的學生時代。

徜徉在寬敞的校園中悠閒自在，但想讀書的時候也很可以讀書，真心覺得那時代好好喔！然後自己可以決定自己想要做



最近の新北市政府のクラス

最新の新北市政府の課

の親切」等、台湾の皆さんへの感謝の気持ちインタビューの中で何度も語られました。それは日本時代に先人たちが日本への信頼を築いてくれたおかげであり、自分たちの世代でもそれを維持していかなければならないということです。

台湾の食べ物は香菜（パクチー）以外は何でも大好きで、日本のマナーや交通ルールを不慣れに感じてしまうほど台湾の生活に馴染んでいる出口さん。

いろいろな方面でご活躍されながらも、やはり生活の中心は日本語教師で、早朝、午後、夜、週末を含めて1週間に14時間の授業をいろいろな場所で担当し、「なる台」の記事の締め切りもある中で、本の執筆やYouTubeの制作もこなしています。

感謝してもらって喜んでもらえるとか、そういうのがすごく他の仕事にも増してやりがいを感じられると思います。

と日本語教師の魅力について語る出口さん。そしてそう感じるができるのは、日本語を熱心に学ぼうとしている台湾の学習者と日本人である自分によくしてくれる台湾の方々のおかげだと。まさに、出口さんの誠意と熱意の相乗効果ですね。

これからも無限のご活躍を！

▼インタビューを終えて

以前から出口先生のご活躍は存じ上げていましたが、こうして直接お話を伺い出口先生の情熱と活力に触れて、たくさんの刺激をいただきました。

出口先生の人生に大きな影響を与えられた中村俊也先生。実は私も出口先生よりも10年近く前に中村俊也先生の「中国語会

話」の基礎クラスを受けていました。四声をはじめ発音の指導が厳しく熱心なことで知られていた中村先生。その中村先生のお言葉が出口先生に与えた影響は、胸に迫るものがありました。

ここにはご紹介しきれないほどのたくさんの心温まる、そして同じく日本語教育に携わる者として身が引き締まる思いのするお話をきかせていただきました。出口先生、お忙しい中ありがとうございました。

出口先生のプロフィール

- ◎ 東京都出身
- ◎ 2000年 第二学群生物資源学類卒業（名称は卒業当時）
- ◎ 2000年6月から台湾在住
- ◎ ご活躍内容
 - ・日本語教師：永漢日語、TLI中華語文研習所、台北市内の私立高校、LTTC（財団法人語言訓練測驗中心）等
 - ・YouTube「出口日語」（注2参照）
 - ・Facebook「日台交流広場（台湾と日本）」
 - ・日本語情報誌「な～るほど・ザ・台湾」記者
 - ・日本語学習用の著作多数
 - 大家學標準日本語[初級・中級・高級]
 - 大家學標準日本語:毎日一句[生活實用篇・商務會話篇・旅行會話篇・談情說愛篇・生氣吐槽篇]
 - 出口仁老師日本語小冊系列[熱血勵志語錄・美言辭令大全・失禮言行集錦・接待旅遊台灣・肉麻情話大全]
 - 大家學標準日本語日語結構解密…等等
- ※2015博客來年度百大【年度暢銷作家TOP7】
- ※2016博客來年度百大【年度暢銷作家TOP8】

注1) 出口先生の著作一覧（博客來）
https://search.books.com.tw/search/query/key/%E5%87BA%E5%8F%A3%E4%BB%81/adv_author/1/



注2) 出口日語「日本語を勉強しよう」
<https://www.youtube.com/user/deguchijapanese>



注3) 第一生命 第33回 「大人になったらなりたいもの」調査結果https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2021_072.pdf

注4) REMAR PRO https://remar.co.jp/taiwan_magazine/

什麼，可以照著自己的決定去做，筑波大學真的是很棒，是吧！

在台灣的生活

採訪中，他多次表達對台灣人的感謝，他說：「能來到台灣真好」、「台灣人好親切」。這是因為我們的前輩們在日本時代建立了對日本的信任，我們必須在這一代人中也把這份信任保持下去。

台灣的各種美食中，除了香菜以外，他都十分喜愛。對台灣的生活熟悉到他回日本時，會對日本的禮儀和交通規則感到不習慣。

儘管活躍於各個領域，但出口老師的生活中仍然是一名日文教師，包含清早、午後、夜間、週末，在各個不同的教室，一週還是有14個小時的日文課。雖然有「なる台」的截稿壓力，還是要抽出空檔寫書和製作YouTube影片。

我認為被欣賞、被感謝所帶來的快樂，比任何其他工作都更有成就感，也更讓我覺得有意義。

出口老師談到了作為一名日文教師的魅力。而且我能感受到，感謝渴望學習日文的台灣學生們和台灣人對我這個日本的善待。這正是出口老師的真誠和熱情的加乘效果。

祝老師將來盡情發揮！

▼訪談之後

早已耳聞出口老師的大名已久，但像這樣直接聽他說故事，感受他的熱情與活力，我還是受到極大的啟發。

對出口老師的一生產生了巨大影響的

中村俊也教授，其實也是近十年前，我修「中國語會話」基礎課時的老師。當時以嚴格熱忱著名的中村教授，對四聲的發音極為要求，所以聽到中村教授的話對出口老師的人生帶來的深刻的影響，我也深深地被觸動了。

訪談中聽到了許多令人動容的溫暖的話語，在這裡無法一一列舉，也激勵了同是從事日文教育的我。出口老師，百忙之中感謝您寶貴的時間。（譯：林佳瑤 筑波大學台灣辦事處）

出口老師的簡歷

- ◎ 東京都出身
- ◎ 2000年 第二學群生物資源學類畢業（畢業當時的名稱）
- ◎ 2000年6月開始移住台灣
- ◎ 活躍於
 - ・日文教師：永漢日語、TLI中華語文研習所、台北市私立高中、LTTC（財團法人語言訓練測驗中心）等
 - ・YouTube「出口日語」（注2参照）
 - ・Facebook「日台交流廣場（台灣和日本）」
 - ・日本語情報誌「な～るほど・ザ・台湾」記者
 - ・日文學習參考書
 - 大家學標準日本語[初級・中級・高級]
 - 大家學標準日本語:毎日一句[生活實用篇・商務會話篇・旅行會話篇・談情說愛篇・生氣吐槽篇]
 - 出口仁老師日本語小冊系列[熱血勵志語錄・美言辭令大全・失禮言行集錦・接待旅遊台灣・肉麻情話大全]
 - 大家學標準日本語日語結構解密…等等
- ※2015博客來年度百大【年度暢銷作家TOP7】
- ※2016博客來年度百大【年度暢銷作家TOP8】

注1) 出口老師著作一覽（博客來）
https://search.books.com.tw/search/query/key/%E5%87BA%E5%8F%A3%E4%BB%81/adv_author/1/



注2) 出口日語「日本語を勉強しよう」
<https://www.youtube.com/user/deguchijapanese>



注3) 第一生命 第33回 「大人になったらなりたいもの」調査結果https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2021_072.pdf

注4) REMAR PRO https://remar.co.jp/taiwan_magazine/

台湾へ 不思議なご縁に導かれ

文 ● 地域研究研究科 天野寛雅

1994年4月、社会人であった私は、筑波大学大学院地域研究研究科に入学しました。同科では東アジアコースを専攻し、主任指導教官の安藤正士教授や副指導教官の花井等教授、大塚秀明助教授のご指導の下、中国問題を研究しました。

1年目が終わる頃、同級生から「こんな記事が出てますよ！」と新聞の切り抜きを渡されました。そこには「金門島、観光に沸く」という記事と共に、台北・金門島ツアーの公告が掲載されていました。そのツアーは、台北滞在と金門島2泊3日の航空券と宿泊代がセットになったツアーでした。折しも、李登輝総統の訪米直前の1994年冬から1995年の春にかけて、台湾海峡の情勢はとても穏やかで安定しておりました。

修士論文のテーマ探しで苦労していた私は、すぐに「これしかない！」と直感しました。金門島を巡る台湾海峡危機の研究は、先行研究が少ないため、きっと修士論文のテーマになると考え、春休みを利用して台湾へ資料収集の旅に出かける決心をしました。

当時、地域研究研究科には台湾の学生さんが何人在籍していて、4月に入学予定の方々もすでにつくば市内に住み始めていて、私は親しくなった1年後輩の王尊彦さんに、台湾への行き方や資料収集先について相談してみました。

それをきっかけに、台湾旅行の話はだんだんと膨らんでいって、王さんは春休み

に台湾に帰省した際に台北市内を案内してくれることになり、同級生であった清水顕司さんや村上志保さんも研究のため台湾行きを希望していたため、一緒に行こうということになって、最初は、初めての中国語圏への旅で、資料が手に入るのかどうかも全く分からず、孤独で心細い旅になるはずであった台湾旅行は、気が付くといつのまにか同級生や下級生との学生旅行のようになり、不安な気持ちはすっかり吹き飛んでしまったのです。

台北では、王さんの知人や友人の方々にといろいろと助けていただきました。筑波大卒業生で台北に戻っていた蔡愛玲さんは、ピカピカの白い車を運転して、故宮博物院も含めて台北市内をいろいろと案内してくださいました。政治大学では2人の学生の方に案内していただきました。王さんから政治大学特約研究員の蔡長江先生を紹介していただいたのは本当に幸運でした。蔡先生は、いろいろとアドバイスをしてくださったのみならず、美味しい台湾料理もご馳走してくださいました。

また、自分一人の時は、国立中央図書館や国軍歴史博物館（当時）、台湾資料中心、中正紀念堂文物陳列室、重慶路の書店街等を回って関連資料を探しました。

王尊彦さんには、資料収集以外でも大変お世話になりました。彼の台北在住の叔母様のご自宅に招かれて、いろいろ台湾に関するお話を伺ったり、その後、レストラン

奇妙的因縁把我推向台灣

文 ● 地域研究研究科 天野寛雅

1994年4月已出社會的我再度進修，進入筑波大學研究所[地域研究研究科]。

研究所我專攻東亞課程，主任指導教授安藤正士老師，副指導教授花井等老師，大塚秀明老師，在三位教授指導下研究中國問題。

第一年課程結束時，同班同學遞給我一則剪報說[報上刊登了這樣訊息呢!]原來是[金門島，觀光熱]的報導，同時還有台北・金門島旅遊團的公告。旅遊行程包含台北・金門3天2夜含機票住宿。當時剛好是李登輝總統訪美前的1994年冬至1995年春，台海情勢十分穩定時刻。

而正苦於碩論题目的我，直覺[這就是我的題目!]。當時有關金門島和台灣海峽危機的研究，論文少之又少，我認為他一定可以做我碩論的研究題目。於是下定決心利用春假出發前往台灣收集資料。

地域研究研究科有幾位台灣留學生，還有接下來4月預定入學的學生也差不多都已開始入住筑波市內。我去找了低我一年的同學王尊彥，和他商量如何去台灣以及去哪裡可以蒐集我要的資料等等。

也因此，去台灣旅行之事逐漸成形。王尊彥春假返台省親之際順便可帶我逛台北，同班同學清水

顯司，村上志保為了論文研究也希望去台灣，最後我們決定一起去。原先對於這趟台灣行，第一次華語圈的國外之旅，再加上想找的資料是否可如願到手?想必是孤單又不安的旅程，意外的竟成了同班同學和學弟妹的同學之旅，一掃之前心中陰霾。

來到台北，受到王尊彥親朋好友的熱情相助。筑波大畢業回到台北的蔡愛玲，開著白色發亮的車載我參觀故宮，遊台北市區，去到政大有2位學生接待我，經由王尊彥介紹認識了政大特約研究員蔡長江老師，真的是太幸運了。蔡老師給了我很多寶貴建議，不僅如此，還請我大啖台灣美食。

我獨自一人時，就去國立中央圖書館，國軍歷史博物館(當時名稱)，台灣資料中心，中正紀念堂文物陳列室，重慶南路書店街等到處閒逛尋找我需要的相關資料。



夕食のレストランにて：（左から）天野、王尊彦さん、村上志保さん、蔡長江先生
在晚餐餐廳前合影留念：（左至右）本人、王尊彦先生、村上志保小姐、蔡長江老師

やパブに誘われて夕食やお酒をご馳走になったりと、楽しい思い出ができました。

蔡愛玲さんのお父様にもお世話になり、私が金門島に到着した後、日本語が堪能な軍人がエスコートするよう手配して下さったとのこと。金門島では、飛行場到着から出発までの2泊3日間、陸軍の若くて凛々しい林少尉という方がずっと島内を案内してくれて、八二三戦史館や古寧頭戦史館などを訪れて資料を収集しました。林少尉は実に好青年でホテルは2泊とも同室となったため、夜更けまでいろいろ話をし、また、日本から金門島まで持参していた中国語の授業の春休みの宿題まで手伝ってもらうなど、大変お世話になりました。

金門島から台北に戻ると、政治大学の蔡長江先生から「最新のとてもよい資料集を手に入れたから」との連絡が入り、早速お会いすると「ほらっ!」といって、B5版で厚さ9センチの1702ページからなる「八二三戦役文献專輯」（台湾省文献委員会・中華民国国防部史政編譯局編、1993.8）を手渡されました。それはまさに自分が必要としていた1次資料でした。私は、台湾で、筑波大学の台湾の留学生の皆さんに助けていただきながら資料収集をし、そして思いがけない貴重な資料までいただいて帰国の途に着いたのです。台湾旅行は、とても楽しく、有意義で、多くの方々の善意と親切に触れた思い出深い旅となりました。

大学院の2年目は、修士論文の作成に力を注ぎ、私は「1958年の台湾海峡危機に関する研究—金門戦争の分析から—」によって地域研究学修士の学位をいただき、修士課程を無事修了することができました。元の仕事に復帰した後は、台湾を訪れる機会が1度も無いまま、2015年8月に定年退職を迎

えました。退職日が近づくにつれて、第2の人生が何も決まっていなかった私は、なぜか、若き日に訪れた台湾のことを思い出して、「台湾で仕事が出来たらいいのになあ」と考えることがありました。

退職の翌月、私は妻と3泊4日の台北旅行に旅立ちました。思い出深い台北を訪れ、見果てぬ夢に終止符を打とうと考えたからです。当時、日本台湾交流協会にお世話になった先輩が勤めていたので、挨拶をしようと建物の下まで行きましたが、迷った末、「急に訪問したら迷惑になるし、もう来ることはないのだから」と思い、面会せずに立ち去りました。

台湾旅行の翌年の早春、私は国家公務員の中途採用試験を受けて合格し、さらに5年の月日が過ぎ去りました。そんな中、一昨年の7月、私の大学時代の同級生で今の私の職場の前任者から突然電話が入り、彼の後任者として台湾で働く気はないかとの連絡を受け、私以外にも何人か候補者がいるようでしたが、それにしても、その思いがけない人生の展開に驚き、そして不思議なご縁を感じざるを得ませんでした。

昨年3月末に、国家公務員としての勤めを終えました。私は台湾で働くことになりました。それから急いで準備を整え、4月末に妻とともに台北に赴任してまいりました。台北では、かつて筑波大時代にお世話になった王尊彦さんや同級生の服部美貴さんとの思いがけない再会が待ちました。私は今、台北市内に住み、かつて「もう来ることはないのだから」と考えて立ち去った場所で働いています。不思議なご縁に導かれ台湾に来ることができたことを心から感謝しています。



王尊彦先生除了幫我資料的蒐集外，各方面都受到他的照顧。邀我去他住在台北的孀孀家，談到很多有關台灣的狀況，又請我去餐廳，酒吧吃飯喝酒，真是美好的回憶。

蔡愛玲的令尊也幫了我大忙。我抵達金門時，安排了會日文的軍官給我，宛如隨扈一般。從接機到回程的3天2夜，那位年輕英姿

風發的林少尉一直陪同我參觀金門，在八二三戰史館，古寧頭戰史館等處收集資料。林少尉真是難得的有為青年，我們二人3天2夜同行同處一室，聊到三更半夜，連我從日本帶到金門的寒假中文作業都幫我完成，太感謝他了。

剛從金門島回到台北，就接到政大蔡長江老師的電話說是「拿到了最新最好的資料」。一見到蔡老師，他說「你看！這些資料」B5版厚達9公分共計1702頁的「八二三戰役文獻專輯」（台灣省文獻委員會・中華民國國防部史政編譯局編，1993.8）交到我手中。

研究所第2年，我努力完成碩論，以「1958年台海危機之研究—分析金門戰役—」獲得了地域研究碩士學位，順利畢業。重回原工作單位，之後一直沒機會再次造訪台灣。2015年8月，原職退休。就在面臨退休之際，本來根本沒有第二人生之規劃，卻不知何故突然有一想法「如果能在台灣工作該有多好!」

退休後隔月，也就是9月時，我下定決心去台北作4天3夜的旅行。希望藉著重遊



故宮博物院にて：蔡愛玲さんと
在故宮博物院前合影：蔡愛玲小姐與我

滿滿回憶的故地畫下之前未竟的台灣夢的句點。當時任職台灣交流協會對我照顧有加的學長，本來想趁此機會去拜訪他報告近況，結果去到交流協會樓下，猶豫再三，心想「突然拜訪一定給對方帶來麻煩，而且此後也不會再來」，最後打消見面念頭。

台灣之旅後隔年初春，我考取了國家公務員轉任考試，就此又是5年時光。期間，於前年7月，我大學同學也是目前我接他工作的那位同學，突然給我電話問我有無意願接他在台灣的工作。其實當時已有數人候缺了，即便如此，不得不訝異於意外的第二人生的開展以及奇妙的緣分。

去年3月結束了國家公務員的職務。開始在台灣的工作。匆忙準備就緒，4月偕妻子來到台北任職。沒想到在台北居然再次重逢大學時代照顧我多多的王尊彦先生和同班同學服部貴美小姐。我目前居住台北市內，工作職場正是之前以為「再也不會來」而原地折返的交流協會。由衷感謝這份奇妙的因緣把我帶到台灣。（譯：孫寅華 淡江大學日本語文學系 副教授）



コロナ禍での研究生活

文・黄丹寧（人間総合科学学術院
情報学学位プログラム）

昨年は、「出られなかった」台湾の留学生の皆さんにとっては奮闘の一年だったと思います。三年近くの封鎖を経て、日本はついに多くの学生たちに国境を開くことになりました。そして、「閉じ込められていた」日本の留学生にとっては、昨年はついに台湾政府が防疫政策を緩め、故郷を離れていた学生たちがやっと家に帰れるようになった年でもありました。2021年の秋、オミクロン株が見つかりと日本の国境が再び短期間閉じられたことを覚えていらっしゃるかと思います。その時、私は家族や友人の冷たい視線の中で、再び延期はしないで同年の10月に筑波大学の情報学修士課程に入学することにしました。

筑波大学のリモート授業は、私にとっては新しい経験でした。空間の制限を受ける対面授業とは異なり、オンデマンドの授業は好きな場所で好きな時間に授業を受ける自由がありました。今日することは今日終えるタイプの人は、時間割に捉われずに早めに学習を開始することができます。ひどい延ばし癖のある人は、学期の最終日にまとめて全ての課題を片付けるという挑戦もできます。研究者にとってはこの数年のコロナ禍は、おそらく人付き合いに時間を取られることなく実験結果や論文執筆に多くの時間が使える、いい時間だったのではないのでしょうか。

当然のことながら、この期間中には多くの困難もありました。隣の席のクラスメ

イトは頭の形の印になり、先生の授業は去年の録画になりました。友だち同士の付き合いも、文字のやりとりが多くなりました。先の見えないコロナ禍の中での自由は、まさに自分の手の届く狭いスペース内でのことでした。20平方メートルの中で来る日も来る日も同じ研究をし、勉強を続け、摩耗した精神と引き換えに単位を得ました。

2021年は生活が大きく変わった一方でとても単調な一年でした。新しい生活スタイルを迎えると同時に、どのように以前のように人とつながるのかに悩みました。コロナ禍での修士課程の勉強は、さまざまなツールを通して如何に人とつながるかということが試されるのみならず、公私の区別が曖昧な中で個人の生活に挑戦するということでもありました。幸いなことに、筑波大学台湾オフィスと国際局から様々なご支援をいただきました。特に、コロナで出国できず台湾に留まっている学生たちへの林秘書からの様々なご配慮は、精神的な励みになったばかりではなく、渡日後にも連絡を取り合うきっかけにもなりました。

これからの筑波大学の学生さんたちはこうしたコロナの苦労を経験する必要がなくなることを願うと同時に、現在の筑波の学生たちはできるだけ早く研究論文を完成させられることを願っています。



2022年5月、大学会館にて
2022年5月、攝於大學會館

疫情之下的研究生活

文・黄丹寧（人間総合科学学術院 情報学学位プログラム）

去年對「關在」臺灣的留學生而言應當是讓人相當振奮的一年，歷經將近三年的封鎖，日本終於開放國境廣邀莘莘學子；對「困在」日本的留學生而言，去年也是臺灣政府終於輕減防疫政策，讓離鄉背井的同學們終得返鄉的那年。若有人還記得的話，2021年的秋天，日本政府在發現Omicron變種之後再次關閉短暫開放的國門。同時我在家人跟親友越發冷淡的視線下，決意不再延後，於同年10月入學攻讀筑波大學的信息學碩士學位。

筑波大學的遠距教學模式對我們而言是一個嶄新體驗，不受課堂限制的實時雙方向授課以及得以在任意時間視聽的隨選視訊教學給予我們在喜歡的地點、甚至是在中意的時間上課的自由。喜歡今日事今日畢的同學可以不用理會課表提早開始學習，有嚴重拖延症的同學也可以在學期最後一天一次挑戰全部的課程。對研究者而言疫情的這幾年或許相當舒適，少了很多人世間的紛擾，卻多了很多面對實驗結果以及論文寫作的時間。

理所當然，這段時間也帶來了更多的

艱難以及困境。鄰桌的同窗變成了頭像的標誌；教授的授課變成了去年的錄影。同學之間的聯繫不如以往，朋友之間的交流止步於文字間的互動。毫無止境的疫情生活當中，真正說得上是自由的似乎只剩下自己伸手可及的窄小空間。在20平方公尺內日復一日的重複著同樣的研究、不止的學習，賺得的學分換取的是磨耗的精神。

2021是生活巨變卻又千篇一律的一年，我們迎接了新時代的生活方式，同時也在煩惱如何聯繫舊時代的種種情懷。在疫情期間的碩士研究，不止考驗研究生們要如何藉由各樣的工具與他人聯繫，更因著公私之間模糊的界線挑戰我們的個人生活。萬幸筑波大學臺灣辦事處以及國際局都不吝提供各樣的協助以及關懷。尤其感謝林秘書在疫情期間對留在臺灣的同學們的各樣關心，不僅給予精神上的支持，也成為我們在渡日之後保持聯繫的契機。

祝願未來的筑波學生們不需再因疫情所困，同時也期許目前的筑波學生們能及早完成研究論文。



2022年10月、実験室配属説明会
2022年10月、實驗室分配說明會

日本の台湾留学生

文●邱太一（生命環境学群 生命資源学類）

私は2016年に日本の高校に入り、2019年に筑波大学に入学しました。今は2023年ですので、数えてみるといつの間にか7年日本にいたことになると思います。この7年の生活の中で、私は日本のことを学び、日本について知ることができました。高校の時は、日本が好きだったことに加えて台湾から近いという理由により、北海道国際高校に入りました。元々はまず英語で入学して実際の生活と日本語の授業で日本語を強化しつつ日本の大学で学ぼうと考えていました。しかし、日本語で授業を受けられる日本語能力を身につけるには3年では足りないことがわかり、筑波大学のG30の英語プログラムで学ぶことにしました。どうして筑波大学を選んだか？については、筑波大学はバイオサイエンス分野の評判がよく、また就職率も高く、更には東京への距離が70分という近さがその理由です。

私が学んでいる生物資源学類は、主にSDGsや環境問題及びその対応方法について探究しています。基本的には英語で授業が行われますが、中には先生がまず日本語で説明するという授業もありますので、そこからたくさんの日本の文化やコミュニケーションの方法を学びました。しかし、対面の授業は1学期だけでした。コロナ禍の急激な拡大のため、筑波大学でも全面オンライン授業に切り替えられました。クラス

メイトとの交流は減ってしまいましたが、これにより時間を管理する力を高めることができました。

また、コロナ禍のために2021年に大学三年生になってやっと筑波大学台湾留学生会のことを知りました。2022年4月に会長を引き継ぎ、この1年の間に2回の新入生歓迎会と1回の忘年会、7回の大小さまざまなイベントを開催しました。そのうち2回のスポーツイベントは、筑波大学韓国留学生会との合同で行いました。また、つくばにある台湾カフェとのコラボで豆花体験も実施しました。

より広く様々な人と知り合い、また日本にいる台湾人の精神を皆さんに知ってもらえるように、私はTaiwanese In Japan (TIJ) という個人ブランドを立ち上げました。他の留学生との交流により、地元のカフェとのコラボや服の販売を行い、筑波大学台湾留学生会を新しいステージに高めていきたいと思っています。

今年は、皆さんに筑波大学について知ってもらうことを前提として、筑波山登山イベントやTsukuba Village Marketのような地元のイベントを開催し、筑波大学の更なる理解と留学生の人脈拡大、交流の促進に役立てるようにしたいと考えています。

引き続き筑波大学台湾留学生会を応援してください。



在日台湾留学生心得

文●邱太一（生命環境学群 生命資源学類）

我在2016年来到日本高中，在2019年筑波大学入学，现在已经2023年，算一算我也不知不觉在日本待了七年了。在这七年中，我学到了很多也更认识了日本。高中因为喜欢日本加上离台湾很近的关系，来到了北海道国际高中，原本的目的是希望能先以英文入学，再透过生活及日文课的方式来增强日文并在日本就读大学。但后来发现三年并不足以让我完全用日文上课，所以选择了筑波大学的G30英文课程。至于为什么选择筑波大学？是因为筑波大学在科学生物界有很好的评价以及很高的就业率，加上离东京实际上只要七十分钟。

我就读的科系是生物资源系，主要是探讨永续发展以及一些环境问题及处理方式。基本上是用英文上课，少部分课程中教授会先用日文讲解一次，所以我在课程中学到了很多日本的文化以及沟通的技巧。但实体课程也就只持续了一个学期，由于疫情爆发，筑波大学也很快就进入了全面的网路上课模式。虽然少了跟同学的互动，却因为网路上课间接增进了时间管理的能力。

也是因为疫情的关系，我一直到了2021年，大三的时候才有认识筑波大学台湾留学生会，并在2022年4月接任会长的职责。在这一年我总共办了两次迎新，一次忘年会以及共七次大大小小的活动。其中有二个运动活动是跟筑波大学韩国留学生会共同举办，以及一个跟筑波在地台湾咖啡厅配合的豆花体验。



台湾カフェ小玉のオーナーさんと私
小玉台湾咖啡的老闆娘與我

我希望让大家认识到更多不同层面的人，也为了推广在日台湾人的精神，所以创造了 Taiwanese In Japan (TIJ) 个人品牌，目前已经销售了100多件，并会持续推出新的设计。希望透过与其他留学生的交流，当地的咖啡厅合作以及衣服的销售，把让筑波大学台湾留学生会带到一个新的高度。

今年的目标主要想以让大家认识筑波大学为前提，预计举办筑波山登山活动，以及Tsukuba Village Market 之类的在地活动，想藉此让大家更认识筑波大学，以及增加留学生的人脉增进感情。请大家继续支持筑波大学台湾留学生会。



校友の近況（敬称略）

恭賀
おめでとうございます
祝



校友
郭威伯

恭賀榮退
静宜大学退官
靜宜大學退休

榮退演講影片如下：
退官記念講演の動画をこちらの
QRコードからご覧いただけます



校友
郭威伯

恭賀就任
トプコサイエンス株式会社 代表取締役社長
日本崇越科技 代表取締役社長
安永生物科技股份有限公司
ANYONG BIOTECHNOLOGY 董事長



校友
林華章

恭賀就任
富邦ガーディアンズ GM《ゼネラルマネージャー》
富邦悍將 領隊

校友近況



校友
劉宇帆

恭賀就任
株式会社スピリットサイエン
ティフィック 国際事業部 部長
思必瑞特生技 國際事業部 經理



校友
吳勤文

恭賀就任
台湾大学日本語文学系
專案助理教授
臺灣大學日本語文學系
專案助理教授



校友 沈伯陽

恭賀就任
東京中央オークション 書画部 部長
東京中央拍賣 書畫部 部長

校友 鐘有輝・林雪卿

「藝術の愛—2人展—」是非お
越してください！2023年2月
10日～4月16日新北市新莊
文化藝術センターにて開催中

「藝術之愛雙個展」2/10-4/16
歡迎前往新北市新莊文化藝術
中心觀賞



南部親睦會

2022年11月15日、台湾校友会が台南で開催されるという貴重な機会となりました。これは、はるばる日本からお越しの筑波大学助教の田中友香理先生の歓迎会でもあります。

今年はようやく新型コロナの制限も解除され、大学間の学術交流も徐々に対面に戻りつつあります。成功大学の博物館主催の「校史と機構史シンポジウム」に招かれ初来台された筑波大学の田中先生をお迎えするため、会場は台南の老舗台湾料理店に。

当日は、田中先生の他に嘉義から駆け付けた林華章会長、成功大学の

陳秉立先生、陳佳欣先生のご家族、そして校友の余書農さんと張文全さん、林秘書も参加して、1つのテーブルを賑やかに囲みました。田中先生は台湾ビールの飲みやすいおいしさに驚き、また台湾料理もお口に合った様子でした。さすがグルメの街台南！今後も南部での親睦会が活発に行われることを願っています。



南部親睦會

2022年11月15日、台湾校友会の校友們很難得約在台南聚餐，也是為了宴請遠道而來的田中友香理助教，所以有了這次的南部親睦會。

今年終於能跨越新冠疫情的阻隔，大學之間的學術交流漸漸能重啟，國際活動得以實體舉辦。成功大學的博物館舉辦了「校史與機構史研討會」，本校的田中友香理助教受邀參加，所以台灣校友會特別選擇了台南老牌的台菜餐廳招待第一次來

台灣的田中助教。

當天除了貴賓田中助教之外，林華章會長特地從嘉義趕過來，加上成功大學的陳秉立老師、陳佳欣老師一家人，還有余書農校友、張文全校友以及林秘書，剛好湊一桌，十全十美。席間田中助教驚訝台灣啤酒如此順口好喝，台灣料理也非常合她的口味。台南不愧是美食之都，希望以後也多多舉辦南部親睦會！



北部親睦會

2022年11月15日、台北市内の鰻店「江戸川」で5名の校友が集まって親睦会を開催しました。

美味しいお料理とお酒とともに近況や懐かしい筑波の話に花が咲き、「桐の葉」を高らかに歌う場面もありました。

サッカーワールドカップ開催目前のこの日。学生時代からずっとサッカーを続けているメンバーの一人が、その数日後に観戦のためにカタールに渡ると

いうことで、筑波大学出身の三笥薫選手の応援のために持参する「加油棒」を持つての記念撮影です。（そして三笥選手大活躍！素晴らしい試合でした！！）

コロナの感染者数はまだ横ばいですが、生活は以前の状態に戻りつつあります。また皆さんで賑やかに集まることができる日を楽しみにしています。



北部親睦會

2022年11月15日、共五位校友在台北市內的「江戸川」鰻魚專門店相聚，舉辦了北部的校友親睦會。

在老友의 相伴下，享受美酒美食，暢聊筑波時期的懷舊趣事，興致高昂起來還歡聲齊唱筑波大學的宣揚歌「桐の葉」。這是世界杯足球賽開幕前的那一天。當天其中一位校友是從學生時代開始就熱愛足球的球迷，在北部親睦會後幾天就親自飛到了卡達，替

日本隊加油。而其中特別要為我們筑波大學的校友三笥薫選手加油，所以我們就特別拿著「加油棒」拍了這張合照。（果然不負眾望！三笥選手幫日本隊踢出了兩場經典勝仗！）

雖然新冠疫情的確診人數持續延燒，但生活已經慢慢地回到以前的狀態，期待下次能和大家像這樣熱熱鬧鬧相聚的一天早日再來。



筑波大学台湾オフィス便り

文 ● 阿部淳一ピーター

台湾校友会の会員の皆様、お変わりございませんか。会報第7号の発行、おめでとうございます。いつも皆様のお力添えをいただき、大学側から国際室の日比生氏と台湾オフィス担当李佳貞氏のサポートによりスタッフ林佳瑤氏とともにこれからも台湾オフィスの活動を邁進して参ります。

2022年度は、コロナ禍になって3年目、まだまだ新型コロナウイルスの感染者は少なくありませんが、重症患者数の減少やワクチン予防接種者の増加によって、筑波大学では徐々に従来の大学生活が戻ってきています。受講生の多い授業ではオンライン型式が勧められていますが、人数が少ない授業では対面式に戻っています。教室の入室の際、対面式の授業ではアルコールなどの手指消毒とマスクの着用をすることになっています。

本会報第6号では、留学ビザが発行されず台湾にいながら筑波大生である待機留學生の問題について紹介しましたが、今は多くの待機留學生は来日し、筑波大学で学生生活を取り戻そうと勉学に励んでいます。また、本号で記載されている2022年12月17日に開催した台湾人若手カフェでは、台湾人待機留學生のうち3名が現在取り組まれている研究の発表をわかりやすく説明してくださいました。

筑波大生の学生生活において最大の祭典

は学園祭「雙峰祭」だと思いますが、3年ぶりに対面開催しました。コロナ禍以前はステージでのパフォーマンスや教室展示、飲食物や物品の販売など約300の企画が行われていましたが、今回は約100の企画に絞られ、こぢんまりとした形での実施となりました。また、入場者は従来数万人を数えてきましたが、今回は入場者数の上限付きの予約制としたため、約7000人と少な目でした。以前にはなかったオンラインとの同時開催など様々な工夫をこらした「初めて尽くし」の学園祭となりました。

本号の南部親睦会で報告されている田中友香理先生は筑波大学アーカイブズに所属し、今回、国立成功大学博物館のシンポジウムに本学のアーカイブズ所蔵品や本学の151年間の歴史の研究紹介のために招かれましたが、今年は創基151年および筑波大学50周年記念を迎え、9月30日と10月1日の記念式典以外に多くの関連イベントを開催する予定です。詳細は<https://50th.projects.tsukuba.ac.jp>をご覧ください。また、ご寄付を承っています。

台湾オフィスは今後もしもご質問・ご意見などを受け付けていますので、ご遠慮なく、お問い合わせをお寄せください。今後とも交友会の皆様のご指導・ご鞭撻の程、何卒よろしくお願いいたします。



筑波大學台灣辦事處

文 ● 阿部淳一Peter

台湾校友會の各位朋友，別來無恙？一切可好？在此先恭賀校友會會刊第七期的順利發行。長久以來都承蒙各位校友的支持，筑波大學國際處の日比生先生、負責台灣事務的李佳貞小姐、台灣辦事處的林佳瑤小姐以及我，才能共同合作推動台灣辦事處的活動。

2022年已經是新冠肺炎的疫情爆發的第三年，雖然確診者的人數還是沒有減少，但隨著疫苗施打率的普及，重症的患者大幅減少，筑波大學也漸漸回覆到往日的大學生生活。學生人數較多的課會盡量以線上課程的方式來授課，而學生人數較少的課已經回歸實體授課了。進教室之前，實驗授課會請學生記得先消毒手部並戴上口罩。

去年的會刊中，我在筑波大學台灣辦事處的文章中也介紹過，因為等不到簽證發行而滯留在台灣的學生，稱之為待機留學生的問題。現在大部分的待機留學生都順利來到日本，在筑波大學展開了留學生生活，勤勉向學。在本期會刊中也刊載的2022年12月17日舉行的台灣年輕人座談會中，其中三位講者就是待機留學生，當天他們都深入淺出的與在場的大家分享了各自的研究心得。

另外，筑波大學的學生生活中，最大的祭典應該就是稱為「雙峰祭」的學園祭了。時隔三年終於得以恢復舉行。在疫情



つくばで台湾待機留學生とランチ
在筑波與台灣待機留學生相聚

之前有現場的舞台表演、在教室的展示、吃喝玩樂的、販賣物品的攤位等等300種的企畫活動，而今年規模縮小，總共只有100個。入場的人數以前有上萬人來訪，但這次採用預約制，而且有人數的上限，所以總共只有7000名的入場者。但這次的「雙峰祭」也特別增加了以前沒有試過的線上直播等方式，這些變通方式，雖是第一次的嘗試，也是盡力而為，全力以赴了。

本會刊的南部親睦會中向大家報告的田中友香里助教是屬於筑波大學的Archives組織，本次受邀來台參加國立成功大學博物館舉辦的研討會，介紹了本校151年間的校史、收藏品等。適逢今年迎來創基的151週年及筑波大學50週年的紀念，在9月30日及10月1日都有紀念活動，請參閱官網<https://50th.projects.tsukuba.ac.jp>。

台灣辦事處此後也同樣歡迎各位若有任何問題及意見，都請不要客氣向我們詢問。再次感謝校友會各位的厚愛，靜候諸位校友的指導與鞭策。(譯：林佳瑤 筑波大學台灣辦事處)



台湾オフィスの活動は、以下のウェブサイトで紹介しています。

📄 ホームページ： <http://www.global.tsukuba.ac.jp/overseas/taiwan>

📘 facebook： <https://www.facebook.com/ut.taiwan.office/>

台灣辦事處の各項活動，請見以下網站：

📄 官網： <http://www.global.tsukuba.ac.jp/overseas/taiwan>

📘 臉書： <https://www.facebook.com/ut.taiwan.office/>

筑波大学台湾校友会規約

【名称】
第1条 本会は「筑波大学台湾校友会」と称する（英語名は University of Tsukuba Taiwan Alumni Association とし、UTTAA と通称する）。

【趣旨】
第2条 本会は、会員相互の親睦をはかり、日台両国の相互交流と友好発展に寄与することを趣旨とする。

【活動】
第3条 本会は、第2条の目的を達成するため、名簿作成、校友及び筑波大学との交流協力、親睦会、その他、会員が提案する活動などを行う。

【会員】
第4条 本会は、下記の該当者で構成する。
（1）筑波大学または前身となる大学の学群・大学院の卒業・修了者
（2）筑波大学に学位請求論文を提出し学位を認定された者
（3）一ヶ月以上筑波大学に在籍し学習・研究等を行った者
（4）一ヶ月以上筑波大学に滞在し教育・研究等に從事した者
（5）本会の入会希望者は、幹事会の定めるところにより入会の申し込みを必要とする。

【賛助会員】
第5条 本会の発展に多大な貢献のあった者及び本会の趣旨に賛同する者で、会長・副会長等が認める者は賛助会員となることができる。

【退会】
第6条 会員は個人の事情でいつでも退会できる。

【総会】
第7条
（1）総会はすべての会員をもって構成する。
（2）総会は次の事項について決議する。
一 会員の除名
一 会長、副会長の選任または解任
一 会則の変更
一 会計監査の承認
（3）総会は定時総会として年1回開催するほか、必要がある場合に開催する。
（4）総会は幹事会の決議に基づき会長が招集する。
（5）総会の議長は会長がこれに当たる。
（6）総会における議決権は、会員1名につき1票とする。
（7）総会の決議は総会出席者の議決権の過半数をもって行う。
（8）会員は代理人によってその議決権を行使することができる。
（9）総会への発議は幹事会を通しておこなう。
（10）総会の議事については、議事録を作成し、議長が署名押印する。

【役員】
第8条
（1）本会は役員として会長1名、副会長若干名、幹事長を置く。
（2）本会は名誉会長、名誉副会長及び顧問を置くことができる。
（3）会長、副会長は総会の決議によって選出する。
（4）顧問は幹事会によって選任する。
（5）名誉会長、名誉副会長は幹事会によって推薦され、総会の承認を持って選任する。
（6）会長は幹事会を組織し、本会の活動を管轄する。
（7）副会長は会長の職務を補佐し、会長が職務遂行しか

ねるときにその職務を代行する。
（8）会長、副会長の任期は2年とし、再任を妨げない。

【幹事会及び事務局】
第9条
（1）本会の運営のため幹事会を置く。
（2）幹事会の事務局を筑波大学台湾オフィスに置く。
（3）幹事会は、会長、副会長、事務局長、副事務局長若干名および事務局員、筑波大学台湾オフィス構成員より構成される。
（4）事務局長は、会長によって選任する。
（5）事務局長は、副事務局長、事務局員を選任する。
（6）幹事会は、次の活動を行う。
一 本会の活動執行の決定
一 本会の会計監査
一 事業報告書の作成
一 総会の開催
一 会員名簿の管理
一 筑波大学との連絡調整
一 会員からの意見をとりまとめ、会則、附則変更などを総会へ発議する

【会費】
第10条 本会の会費は附則に定める。また、総会開催など実際の活動内容に合わせ、適宜徴収もしくは厚志を募るものとする。

【会計】
第11条
（1）本会の会計年度は、毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。
（2）本会の会計は事務局にて管理し、幹事会はこれを監査し、総会の承認を得る。
（3）本会に納められた会費および寄付は税金控除の対象とはならない。

【除名】
第12条 会員が本会の目的に逸脱する行為又は本会の名誉を傷つける行為を行ったときは、幹事会の議決を経て、その資格を失う。幹事会は総会に報告する。

【会則の発効】
第13条 本規約は2016年2月20日に校友会設立式で可決され、2016年2月20日より発効する。

【規約改正】
第14条
（1）この会則は総会の議決によって変更することができる。
（2）本規約の解釈権は幹事会に属する。

【附則の取扱い】
第15条
（1）本会則は会則に矛盾しない限りにおいて本会の運営のために附則を置くことができる。
（2）附則は総会の議決によって変更することができる。

附則
1 本会の最初の会長は林華章とする。
2 本会の最初の副会長は潘進丁と邱若山とする。

附則
【会費】
第1条
（1）本会の入会金を1000台湾ドルとし、入会時に一度支払うものとし、終身会員となる。

筑波大學台灣校友會章程

【名稱】
第一條 本會名稱為”筑波大學台灣校友會”（英文名稱為 University of Tsukuba Taiwan Alumni Association，英文縮寫為 UTTAA）。

【宗旨】
第二條 本會之宗旨在於服務會員，增進會員之間的友誼，期能對台日兩國之間的國際交流有所貢獻。

【活動】
第三條 本會為達成第二條之目的，將致力於會員名冊的製作、校友間的以及與筑波大學之間的交流，舉辦聯誼會及會員提議之活動。

【會員】
第四條 本會會員由以下成員組成：
（1）在筑波大學或東京文理科學大學、東京教育大學、圖書館情報大學之大學部或研究所畢業者
（2）向筑波大學提交論文獲得學位者
（3）在筑波大學從事學習或研究一個月以上者
（4）在筑波大學從事教育或研究一個月以上者
（5）完成秘書處所訂之入會申請程序者。

【贊助會員】
第五條 對本會的發展做出重大貢獻及贊同本會宗旨者，經本會會長、副會長等合議後，可成為本會贊助會員。

【退會】
第六條 會員可自主隨時退會。

【總會】
第七條
（1）總會由所有的會員所組成
（2）總會將決議以下事項：
一 會員之除名
一 會長、副會長的選任或解任
一 會則之變更
一 會計監查之承認
（3）總會定期一年召開一次，必要時可加開臨時會。
（4）總會以幹事會的決議為基礎，由會長召集。
（5）總會的議長由會長擔任。
（6）總會の決議權，每位會員各一票。
（7）總會之決議須出席會員之半數以上同意始為有效。
（8）會員の決議權行使可委託代理人。
（9）總會の新議題將透過幹事會提案。
（10）總會の議事將做成會議記錄，由議長簽名蓋章。

【幹部】
第八條
（1）本會的幹部將設置會長1名、副會長若干名、並設置秘書長。
（2）本會可設置名譽會長、名譽副會長以及顧問。
（3）會長、副會長由總會之決議選出。
（4）顧問由幹事會推薦聘任。
（5）名譽會長、名譽副會長由幹事會推薦，總會認可後任之。
（6）會長組織幹事會，並管理本會之所有活動。
（7）副會長協助會長執行會務，於會長無法出席時，代行其職務。
（8）會長、副會長的任期二年，可連選連任。

【幹事會及秘書處】
第九條
（1）為維持本會的營運設置幹事會。
（2）幹事會之秘書處設置在筑波大學台灣辦事處。
（3）幹事會由會長、副會長、秘書長、副秘書長若干名、幹部及筑波大學台灣辦事處之成員所組成。
（4）秘書長由會長選任。
（5）副秘書長、幹部由秘書長選任。
（6）幹事會將執行以下之活動
一 本會活動執行之決定
一 本會之會計審查
一 事業報告書之作成
一 總會之召開
一 會員名冊的管理
一 與筑波大學之聯絡調整
一 統整會員之意見，向總會提出章程及附則變更之提案

【會費】
第十條 本會之會費依附則所定。另外，配合召開總會等實際活動內容之需求，得收取費用或募捐。

【會計】
第十一條
（1）本會的會計年度，由每年的一月一日開始至十二月三十一日為止。
（2）本會的會計將由秘書處管理、由幹事會監督、經總會認可後向所有會員公開。
（3）本會繳納之會費與捐款均無法提報列舉扣除稅額之用。

【開除】
第十二條 違背本會宗旨或損害本會聲譽之會員，經幹事會表決通過，提交總會議決，取消其會員資格。

【章程的生效】
第十三條 本章程於2016年2月20日校友會成立大會通過，自2016年2月20日起開始生效。

【章程修改】
第十四條
（1）本章程可依總會之決議而修改之。
（2）本章程之解釋權屬於幹事會。

【附則之運作】
第十五條
（1）在不與本會則相矛盾的情況下，可依本會的營運需求，設置附則。
（2）附則在總會決議後可變更。

附註
（1）本會最初之會長，由林華章先生擔任。
（2）本會最初之副會長，由潘進丁及邱若山先生擔任。

附則
【會費】
第一條
（1）本會入會費為新台幣1000元，入會時一次支付，即可成為終身會員。



編集後記

文 ● 邱若山（文芸・言語研究科 静宜／東呉／淡江／清華大学兼任教授）

謹んで『筑波大学台湾校友会会刊』第7号を校友の皆様にお届けします。

コロナ禍の話で持ち切りの3年間でしたが、それが収束しつつ流感扱いになる帰趨の中で、第8回総会の開催が予定通り叶うと同時に、3年ぶりに母校永田学長ご一同を台湾でお迎えできますことは、この上なき喜びです。

「2022TGSW」で筑波大学と成功大学の協同で立ち上げた「コロナ禍が浮き彫りにした学術研究への挑戦：台湾・東南アジア・日本のトランスボーダー」は、参加者の関心の的でした。2023年9月に開催予定の筑波会議及びその後の「創基151年筑波大学50周年記念」の式典の成功をお祈りするとともに、台湾校友の奮ってのご参加を期待します。

「第6回台湾若手カフェ」での母校在学中の黄丹寧氏、楊群一氏、王威勝氏、謝昊容氏によるそれぞれの専門の興味深い紹介及び日本で就職や起業をした卒業生蔡易霖氏、沈伯陽氏、邱崇越氏、吳語婕氏による奮闘と挑戦。若い力に感銘を受けました。

今号の「校友紹介」は台湾で活躍する出口仁氏と天野寛雅氏のお二人です。服部美貴氏のインタビュー「八面六臂の日本語教師—出口仁さん」では、日本語教師、Youtuber、情報誌記者、FBグループ管理人などとしての出口氏の充実ぶりが活写されています。日本台湾交流協会台北事務所奉職中の天野寛雅氏は、「台湾へ 不思議なご縁に導かれ」で自身の筑波院生時代に結ばれた台湾とのご縁を縷述されています。お二人とも台湾とは30年前後のご縁

です。今後も多くの日本籍校友が日台の架け橋になることを期待してやみません。

「留学生だより」では、黄丹寧氏、邱太一氏がコロナ禍での留学生の生活、勉学について簡潔な文章で寄稿されました。「校友の近況」では郭威伯、林華章、邱若山、劉宇帆、吳勤文、沈伯陽、鐘有輝・林雪卿等8氏の近況を伝えています。

「校友親睦会」は北部、南部で各1回行われました。北部ではサッカーワールドカップでの筑波大学出身の三苫薫選手の活躍を応援し、南部では筑波大学の田中友香里先生を迎え、楽しい親睦会を行いました。

阿部淳一先生は「台湾オフィス便り」で、コロナ禍期間中の母校の日常を味わい深く紹介され、特に「雙峰祭」は郷愁を掻き立てられました。

国際社会で台湾を一番支持して下さった安倍晋三元首相が昨年7月8日に銃弾に倒れたことは痛恨極まりないことです。安部元首相のご冥福をお祈りすると同時に、日台両国の絆の強化を岸田首相が継承なさることに深く感謝するばかりです。

母校「創基151年筑波大学50周年記念基金」の募金について、校友の皆様にはその意義深さをお汲み頂き、ご尽力をお願いします。

台湾では旧暦新年の賑わいは元宵節でピリオドを打ち、暦では立春を迎え正式に兎年に入りました。コロナ禍がトラウラ、今年こそ皆様にとってぴょんぴょん跳ね疾走する元気な兎年でありますよう、お祈り申し上げます。 

編輯後記

文 ● 邱若山（文芸・言語研究科 静宜／東呉／淡江／清華大學兼任教授）

《筑波大學台灣校友會會刊》第七期編輯完成，謹呈各位校友學長姊。

這三年來佔領我們生活課題的新冠狀病毒禍害，終於逐漸收束、流感化。今年、第八屆總會能順利召開，同時迎接闊別三年，來自母校的永田校長與師長們的蒞臨，實在是最大的喜悅。

「筑波科學週2022」由筑波大學與成功大學組成的聯合創建研究「新冠肺炎疫情下對學術研究的挑戰：台灣、東南亞、日本間三角合作關係之建構」是會議盛況中的焦點。2023年9月26-28日將舉辦的「筑波會議」以及之後的「創基151年筑波大學50周年記念」典禮，在此先祝大會成功，也期待台灣校友踴躍參加。

「第六次台灣年輕人座談會」由母校就學中的黃丹寧、楊群一、王威勝、謝昊容等四位同學介紹所屬的研究科及各自的專攻領域，生動有趣。由畢業後在日本就職的蔡易霖、沈伯陽、邱崇越、吳語婕四位講述各自在日本工作、創業的奮鬥與挑戰。年輕人的活力，令人感動！

這一期的「校友介紹」介紹了在台灣活躍的出口仁、天野寛雅兩位學長。服部美貴的訪問專稿〈三頭六臂の日語老師—出口仁〉描述了在台灣擔任日語教師、Youtuber、日語資訊雜誌記者、臉書社團管理人等工作的出口仁學長畢業之後來台的多角經營的活躍狀況。現在在日本台灣交流協會任職的天野寛雅學長的專稿〈奇妙的因緣把我推向台灣〉詳述了自己從研究所時期和

台灣所結下的不解之緣。兩位都和台灣有三十年左右的深厚情緣。我們期待有更多的日籍校友，成為台日間銜接的橋樑。

「留學生寄語」裡，黃丹寧、邱太一兩位同學以簡潔的篇章傳達了在新冠狀病毒災禍期間，身為留學生的遭遇、生活與研究的實況。「校友近況」報告了郭威伯、林華章、邱若山、劉宇帆、吳勤文、沈伯陽、鐘有輝、林雪卿等八位校友的近況。

去年的「校友親睦會」在北部和南部分別舉行了一場。北部的聚會同時特別為世界盃足球賽的日本隊的筑波校友三苫薫選手加油；南部的聚會則同時歡迎了到訪成大的田中友香里老師。

阿部淳一老師的「筑波大學台灣辦公室短札」生動且深入地介紹了新冠狀病毒肆虐期間筑波校園的日常生活，「雙峰祭」令人懷念特別多。

一向在國際社會最支持台灣的日本前首相安倍晉三先生不幸在2022年的7月8日遭受槍擊身亡，是我們最感傷痛的事。在此謹祈安倍先生冥福的同時，也為現任的岸田首相承繼強化加強日台關係深感謝意。

母校的「創基151年筑波大學50周年記念基金」有賴校友的理解與支持，於此呼籲校友慷慨解囊。

在台灣舊曆新年的慶祝到元宵節結束，迎接立春正式進入了兔年。祈願新冠病毒危害隨虎年過去，兔年裡大家充滿活力蹦蹦奔馳。 

筑波大學台灣校友會會刊 第七期

編輯 邱若山、孫寅華、服部 美貴、林佳瑤

封面設計 曹融

發行人 林華韋

出版人 筑波大學台灣校友會

台北市大安區長興街81號2樓

02-3366-9313

出版日期 2023年2月18日

版權所有・翻印必究 Printed in Taiwan

目次照片拍攝地點:總合研究棟A(写真左側の建物)から本部棟



廣告贊助校友：

長築實業股份有限公司 薛承哲(系統情報工學電腦科學碩士2017年畢)

揚雅(統豪)國際股份有限公司 黃裕益(農林工學研究科博士1992年畢)

和友檢驗科技有限公司 莊坤遠(農林工學研究科博士2002年畢)

全台物流股份有限公司 張建中(經營政策科學研究所碩士1988年畢)

全家便利商店股份有限公司 潘進丁(經營政策科學研究所碩士1985年畢)

筑波大学台湾校友会会費、寄付金のお振込みは、以下の口座をお願いします。

帳號：玉山銀行 大墩分行 0288979138615

戶名：莊坤遠

長築實業股份有限公司 百富非凡機電設備有限公司



塗裝設備的系統整合公司，致力於提供客戶最先進與高性價比的自動化設備
代理世界知名品牌(YASKAWA 機器人，Sames、Graco、Carlisle Fluid Technologies、Asahi Sunac等塗裝設備)，亦投入自主產品研發，我們結合最新的設備並提供客戶客製化產線設計與全方位解決方案，引導客戶接軌工業4.0。

機器人塗裝



汽車-水性塗裝



自行車-粉末塗裝



縫紉機-粉末塗裝

傳統塗裝



手動靜電噴槍液體塗裝



升降機摩擦槍粉體塗裝



往復機靜電噴槍液體塗裝

新技術應用



木器研磨-力覺感知



保險桿-夾取移載



視覺辨識

總公司：新北市土城區忠承路83號9樓
電話：886-2-2268 4088 台中公司：886-4-2358 8755 台南公司：886-6-270 9257
www.bfcoating.com.tw

中國：(北京、天津、昆山、上海、東莞、廈門)、越南、印尼、泰國、印度

資源整合。解決問題。創造價值。 Resource Integration. Solve the problem. Create value.



AI環控大數據

Artificial Intelligence, Big Data and Environment



觀念對了~人對了~事就對了!
Right thinking + Right people = Right thing

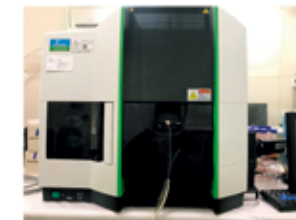
和友檢驗科技有限公司 中台科技大學環安衛分析實驗室



勞動部認可 符合 ISO 17025 國際規範



感應耦合電漿發射光譜儀 - 質譜儀



原子吸收光譜儀



微波消化器



液相層析串聯式質譜儀



六位數精密天平

服務項目：

- ✓ 作業環境監測(勞動部職業安全衛生署認可)
- ✓ 職業安全衛生教育訓練(台中市政府認可)
- ✓ 職業安全衛生管理與相關技術諮詢服務
- ✓ 作業環境改善控制工程評估與規劃設計
- ✓ 化學品、重金屬、粉塵濃度分析與測試
- ✓ 檢知管直讀測定、閃火點測試
- ✓ 客製化超微量分析測試

和友檢驗科技有限公司成立於西元2017年，為台中市中台科技大學育成中心輔導之專業服務機構，以社會服務與培育專業人才為宗旨，結合職業安全衛生研究，提供專業之職業衛生管理諮詢與檢測分析服務，成立以來已獲國內製造業、食品業、運輸業等各領域事業單位委託提供服務。

和友將以職業安全衛生學術研究為後盾，提供客製化分析、環境測定與數據判讀，保障作業勞工健康。



「作業環境測定」とは「作業環境の実態を把握するため空気環境その他の作業環境について行うデザイン、サンプリングおよび分析（解析を含む）」をいい、労働者の健康確保のため、台湾と日本両国の法律で定期的な実施が義務付けられています。和友は台湾政府労働省の認可を得て、日系企業の皆様にも専門的なサービスを提供いたします。





全台物流

股份有限公司

法治為本

企業永續經營之保障

創新為先

持續競爭優勢的原動力

誠信至上

誠信是客戶滿意之基礎

服務第一

開拓新客戶之利器

林口物流中心



大溪物流中心



八德物流中心



台中物流中心



全台物流為全家便利商店之關係企業

產業別 倉儲物流業

成立於 西元1989年

全台物流為國內頂尖之物流倉儲服務業者，
一向本著『物盡其用、貨暢其流』的理念，
透過科學化的管理與綿密的倉儲配送網絡，
提供客戶低成本與高品質之供應鏈管理服務。

全台物流以【全方位的綜合型物流中心】自許，
在作業技術上建構『常溫、恆溫、冷藏、冷凍、冰溫』
五大溫層完善之物流技術。

隨著近年來外食產業興起，公司亦提供完整之商流服務，
包含商品採購、庫存調撥及提供完整之配送服務。
同時也獲得HACCP及ISO22000：2005食品安全管理系統雙認證。

歡迎對**物流及外食產業**有興趣者加入我們的行列！

自2003年起，年年名列天下雜誌之百大服務業

雲林物流中心



高雄物流中心



花蓮物流中心



ISO政策



商品安全・客戶安心

理貨溫控零異常
配送溫控零異常

Let's Café
| 喝一口 美好 |

FamilyMart

濃醇

成就
完美黃金比例
就
口
感
濃
郁

